

**第6次桜井市総合計画のための
市民アンケート調査報告書**

**平成31年1月
桜井市**

目次

1 調査の概要	1-1
1.1 調査の目的	1-1
1.2 調査の概要	1-1
1.3 配布・回収結果	1-1
1.4 アンケート集計における地域の分類	1-2
1.5 留意点	1-2
2 アンケートの調査結果	2-3
2.1 回答者自身について	2-3
2.2 現在のお住まいの地域について	2-16
2.3 まちのイメージについて	2-23
2.4 本市における生活の状態(生活像)について	2-32
2.5 これからのまちづくりについて	2-41
2.6 意見徴収方法について	2-53
2.7 自由意見について	2-55

1 調査の概要

1.1 調査の目的

桜井市第5次総合計画の進捗状況を調査し、次期総合計画の策定にあたり、市民の市政に対する意向（これまでの取組みの達成度、今後の取組みに対する重要度）を把握することを目的にアンケート調査を実施しました。

1.2 調査の概要

調査の概要は以下のとおりです。

調査地域	桜井市全域
調査対象	市内に居住する16歳以上の男女
抽出方法	住民基本台帳から3,000人を無作為抽出 (平成30年9月に実施)
配布対象数	3,000人
調査方法	郵送配布、郵送回収
調査時期	平成30年10月1日～12月●日

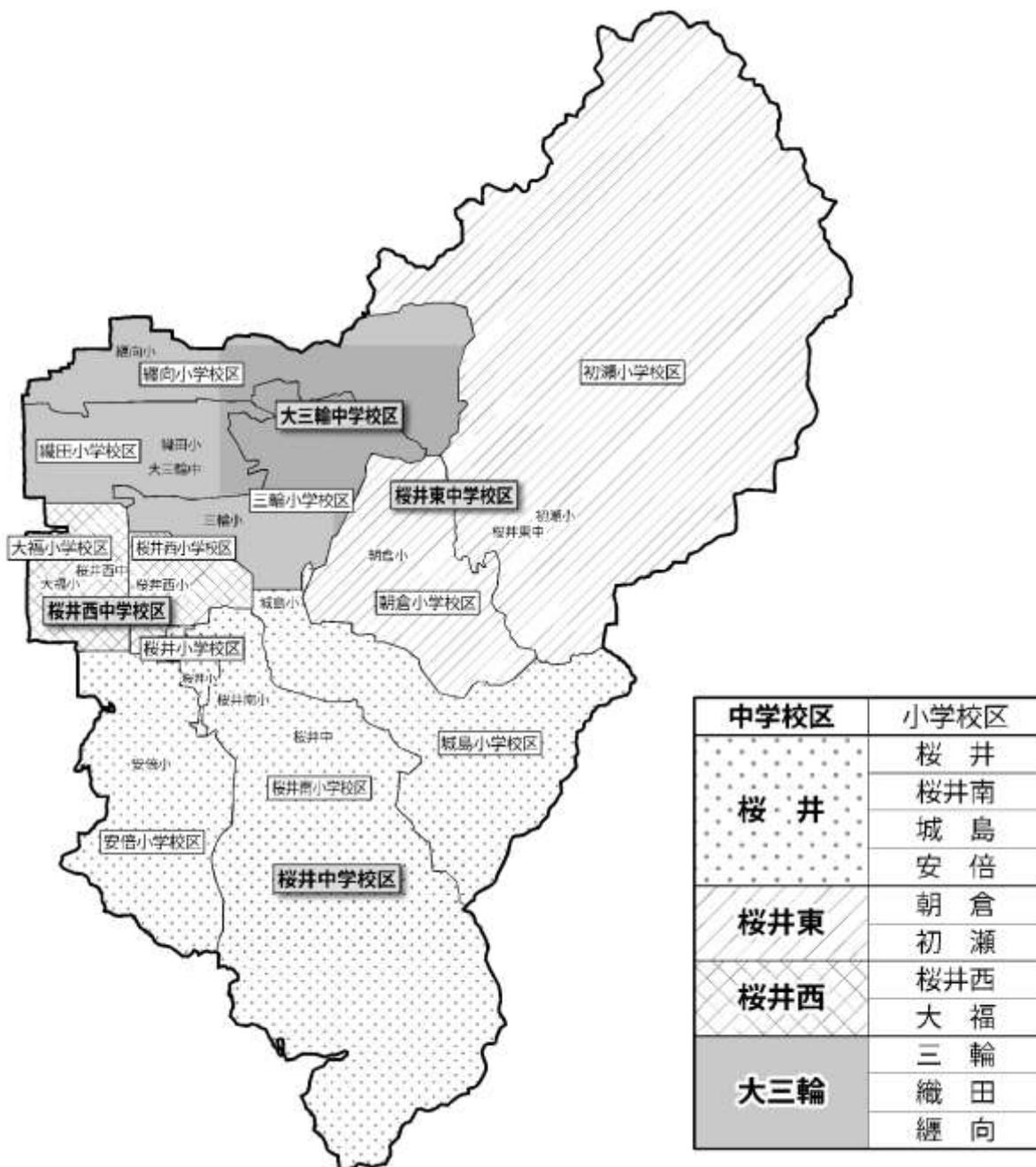
1.3 配布・回収結果

今回のアンケートの配布数は3,000、回収数は1,254であり、アンケート票の回収率は、41.8%でした。地区別の回収率は以下のとおりです。

中学校区	小学校区	回収数	回収率
桜井	桜井	140	16.1%
	桜井南	109	
	城島	118	
	安倍	117	
桜井東	朝倉	113	5.8%
	初瀬	60	
桜井西	桜井西	142	9.7%
	大福	150	
大三輪	三輪	119	9.9%
	織田	91	
	纏向	88	
無回答		7	0.2%
合計		1,254	41.8%

1.4 アンケート集計における地域の分類

本報告書では、アンケート票の問1(4)居住地区の選択肢(小学校区の11地区)を基に、以下の4つの中学校区に再統合し、集計を行っています。



1.5 留意点

図表中の構成比は、全てパーセントで表し、小数第2位を四捨五入し、小数第1位までを表示しています。そのため、各項目を足し合わせた合計が100.0%にならない場合があります。(小数第2位まで表示している図表は小数第3位を四捨五入しています。)

2 アンケートの調査結果

2.1 回答者自身について

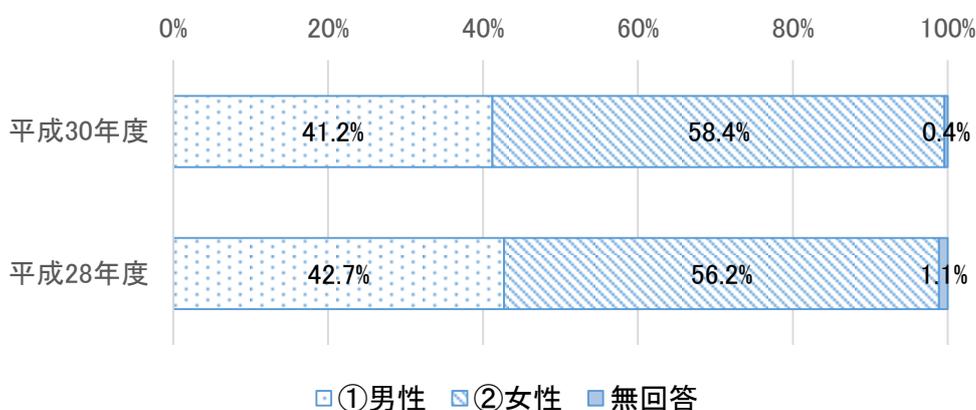
問1 はじめに、あなた自身のことについてお聞きします。

(1) あなたの性別はどちらですか。

(1) 全体

回答者の性別構成比は、「男性」が41.2%、「女性」が58.4%、「不明」が0.4%となっており、「女性」の割合が多くなっています。

また、平成28年度調査の「女性」の構成比56.2%と比べても「女性」の構成比が2.2%高くなっています。



(2) 中学校区別

桜井：全体に比べ、「男性」の構成比が高く、43.2%となっています。

桜井東：全体に比べ、「男性」の構成比が低く、39.3%となっています。

桜井西：全体に比べ、「女性」の構成比が高く、60.3%となっています。

大三輪：全体と比べ、大きな差異は見られません。

	男性	女性	無回答	調査数
桜井	209 43.2%	275 56.8%	0 0.0%	484 100.0%
桜井東	68 39.3%	103 59.5%	2 1.2%	173 100.0%
桜井西	116 39.7%	176 60.3%	0 0.0%	292 100.0%
大三輪	124 41.6%	172 57.7%	2 0.7%	298 100.0%
無回答	0	6	1	7
合計	517 41.2%	732 58.4%	5 0.4%	1254 100.0%

○% 全体と比べて +10%以上

○% 全体と比べて +5%以上10%未満

○% 全体と比べて -10%以上

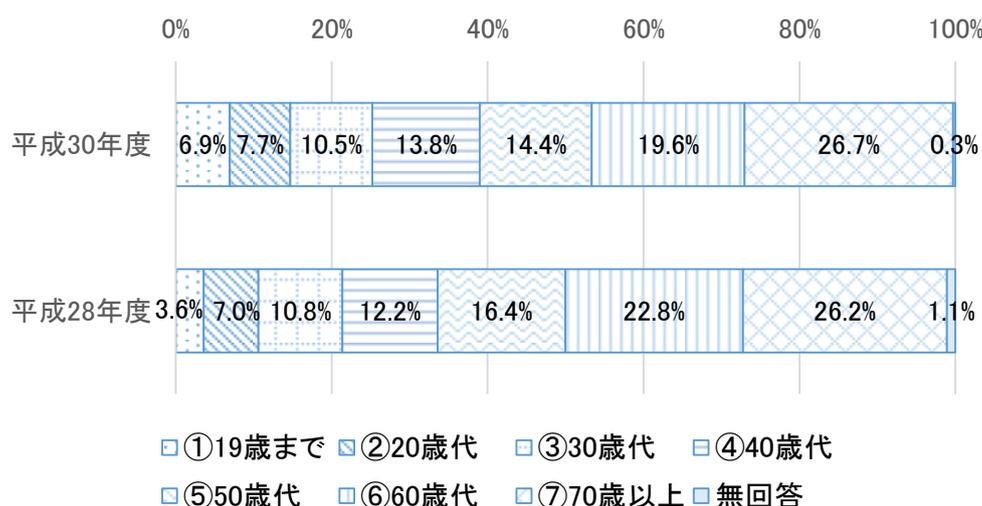
○% 全体と比べて -5%以上10%未満

(2) あなたの年齢は次のどれですか。

(1) 全体

回答者の年齢構成比は、「60歳代」が19.6%、「70歳以上」が26.7%となっており、回答者のおよそ半数が60歳以上となっています。

また、平成28年度調査と比べ「19歳まで」の構成比が3.3%、「40歳代」の構成比が1.6%増加しており、「50歳代」の構成比が2%、「60歳代」の構成比が3.2%減少しています。



(2) 中学校区別

桜井：全体に比べ、60歳までの構成比が高く、58.1%となっています。

桜井東：全体に比べ、60歳以上の構成比が高く、62.4%となっています。

桜井西：全体に比べ、60歳までの構成比が高く、55.5%となっています。

大三輪：全体に比べ、60歳以上の構成比が高く、47.3%となっています。

	① 1 9 歳 ま で	② 2 0 歳 代	③ 3 0 歳 代	④ 4 0 歳 代	⑤ 5 0 歳 代	⑥ 6 0 歳 代	⑦ 7 0 歳 以 上	無 回 答	調 査 数
桜井	38 7.9%	42 8.7%	50 10.3%	82 16.9%	69 14.3%	88 18.2%	114 23.6%	1 0.2%	484 100.0%
桜井東	11 6.4%	5 2.9%	11 6.4%	17 9.8%	21 12.1%	45 26.0%	63 36.4%	0 0.0%	173 100.0%
桜井西	17 5.8%	16 5.5%	36 12.3%	42 14.4%	51 17.5%	49 16.8%	80 27.4%	1 0.3%	292 100.0%
大三輪	20 6.7%	34 11.4%	34 11.4%	31 10.4%	38 12.8%	64 21.5%	77 25.8%	0 0.0%	298 100.0%
無回答	1	0	1	1	1	0	1	2	7
合計	87 6.9%	97 7.7%	132 10.5%	173 13.8%	180 14.4%	246 19.6%	335 26.7%	4 0.3%	1254 100.0%

○% 全体と比べて +10%以上

○% 全体と比べて +5%以上10%未満

○% 全体と比べて -10%以上

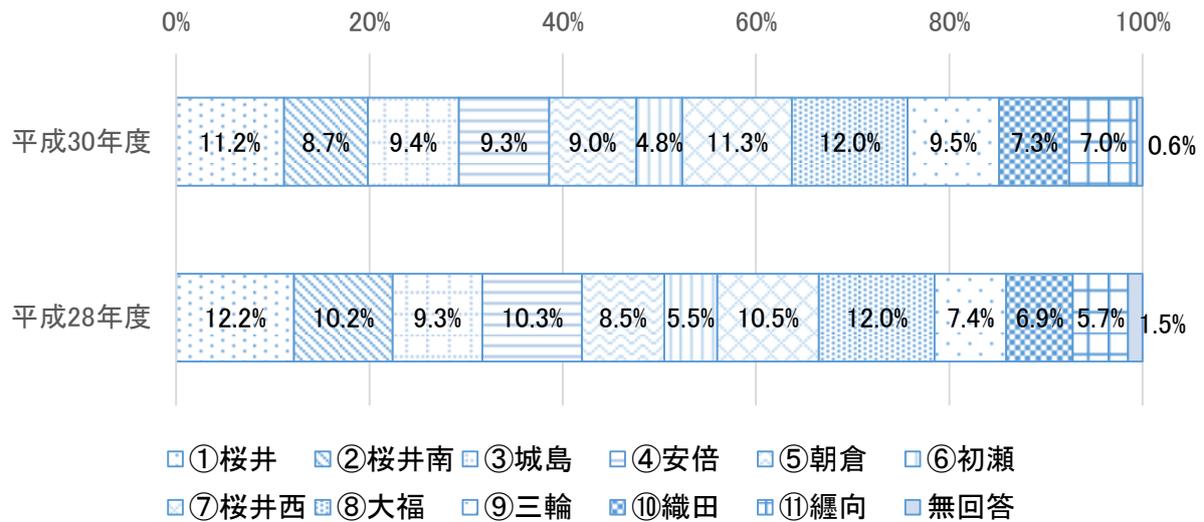
○% 全体と比べて -5%以上10%未満

(3) お住まいの地区はどこですか（小学校区でお答えください。分からない場合は、お住まいの大字をご記入ください）。

(1) 小学校区別

回答者の小学校区の構成比は、「大福」が最も高く 12.0%、続いて「桜井西」が 11.3%と高くなっています。

また、平成 28 年度調査と比べ、「三輪」が 2.1%増加しており、「桜井南」が 1.5%減少しています。



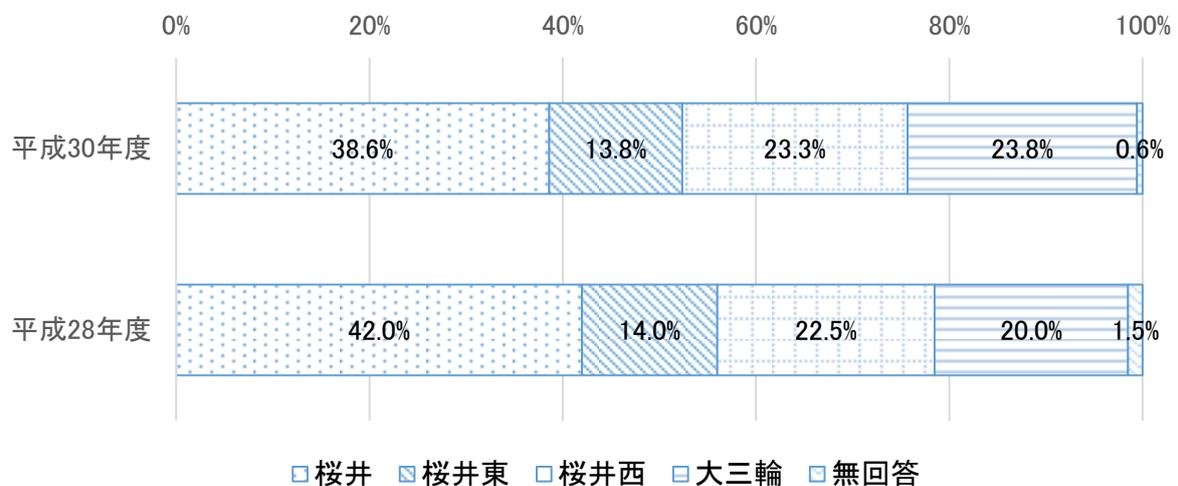
(2) 中学校区別

桜井：平成 28 年度調査と比べ、3.4%減少しています。

桜井東：平成 28 年度調査と比べ、0.2%減少しています。

桜井西：平成 28 年度調査と比べ、0.8%増加しています。

大三輪：平成 28 年度調査と比べ、3.8%増加しています。



(3) 年齢別

本文（（2）年齢で中学校区別があるので、いらない？）

	桜井	桜井東	桜井西	大三輪	その他	調査数
①19歳まで	38 43.7%	11 12.6%	17 19.5%	20 23.0%	1 1.1%	87 100.0%
②20歳代	42 43.3%	5 5.2%	16 16.5%	34 35.1%	0 0.0%	97 100.0%
③30歳代	50 37.9%	11 8.3%	36 27.3%	34 25.8%	1 0.8%	132 100.0%
④40歳代	82 47.4%	17 9.8%	42 24.3%	31 17.9%	1 0.6%	173 100.0%
⑤50歳代	69 38.3%	21 11.7%	51 28.3%	38 21.1%	1 0.6%	180 100.0%
⑥60歳代	88 35.8%	45 18.3%	49 19.9%	64 26.0%	0 0.0%	246 100.0%
⑦70歳以上	114 34.0%	63 18.8%	80 23.9%	77 23.0%	1 0.3%	335 100.0%
無回答	1	0	1	0	2	4
合計	484 38.6%	173 13.8%	292 23.3%	298 23.8%	7 0.6%	1254 100.0%

○% 全体と比べて +10%以上

○% 全体と比べて +5%以上10%未満

○% 全体と比べて -10%以上

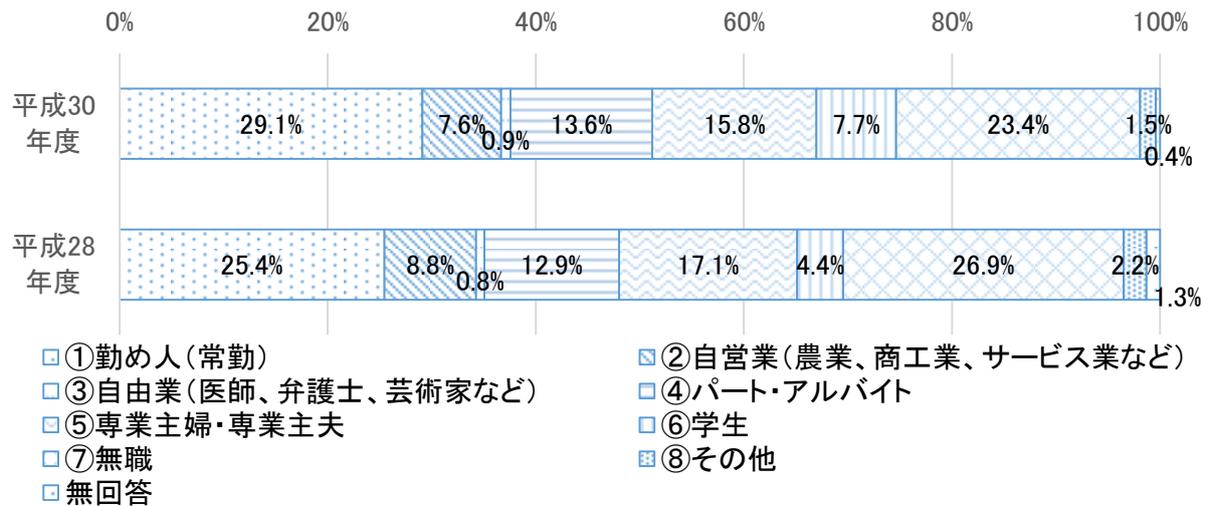
○% 全体と比べて -5%以上10%未満

(4) あなたの主な職業は何ですか。

(1) 全体

回答者の職業構成比は、「勤め人（常勤）」が最も高く 29.1%、続いて「無職」が 23.4%と高くなっています。一方、「自由業（医師、弁護士、芸術家など）」が 0.9%、「学生」が 7.7%と低くなっています。

また、平成 28 年度調査と比べ、「勤め人（常勤）」が 3.7%、「学生」は 3.3%増加しており、「無職」が 3.5%減少しています。



その他
 会社役員 2人
 家事手伝い
 自営業者の専従者
 非常勤
 福祉
 法人 等

(2) 中学校区別

桜井：全体に比べ、「勤め人（常勤）」の構成比が高く、32.6%となっています。

桜井東：全体に比べ、「専業主婦・専業主夫」の構成比が高く、24.9%となっています。

桜井西：全体に比べ、「勤め人（常勤）」の構成比が高く、31.8%となっています。

大三輪：全体に比べ、「自営業（農業、商工業、サービス業など）」の構成比が8.7%、「パート・アルバイト」の構成比が14.8%と高くなっています。

	① 勤め人 (常勤)	② 業、自 営業、サ ービス業 など(農 業、商工 業)	③ 士、自由 業(医師、 弁護士 など)	④ パート・ アルバイ ト	⑤ 専業主婦 ・専業主 夫	⑥ 学生	⑦ 無職	⑧ その他	無 回 答	調 査 数
桜井	158 32.6%	39 8.1%	3 0.6%	64 13.2%	66 13.6%	46 9.5%	98 20.2%	9 1.9%	1 0.2%	484 100.0%
桜井東	28 16.2%	12 6.9%	1 0.6%	23 13.3%	43 24.9%	13 7.5%	50 28.9%	2 1.2%	1 0.6%	173 100.0%
桜井西	93 31.8%	18 6.2%	4 1.4%	38 13.0%	44 15.1%	14 4.8%	74 25.3%	5 1.7%	2 0.7%	292 100.0%
大三輪	84 28.2%	26 8.7%	3 1.0%	44 14.8%	44 14.8%	23 7.7%	71 23.8%	3 1.0%	0 0.0%	298 100.0%
無回答	2	0	0	2	1	0	1	0	1	7
合計	365 29.1%	95 7.6%	11 0.9%	171 13.6%	198 15.8%	96 7.7%	294 23.4%	19 1.5%	5 0.4%	1254 100.0%

○% 全体と比べて+10%以上

○% 全体と比べて+5%以上10%未満

○% 全体と比べて-10%以上

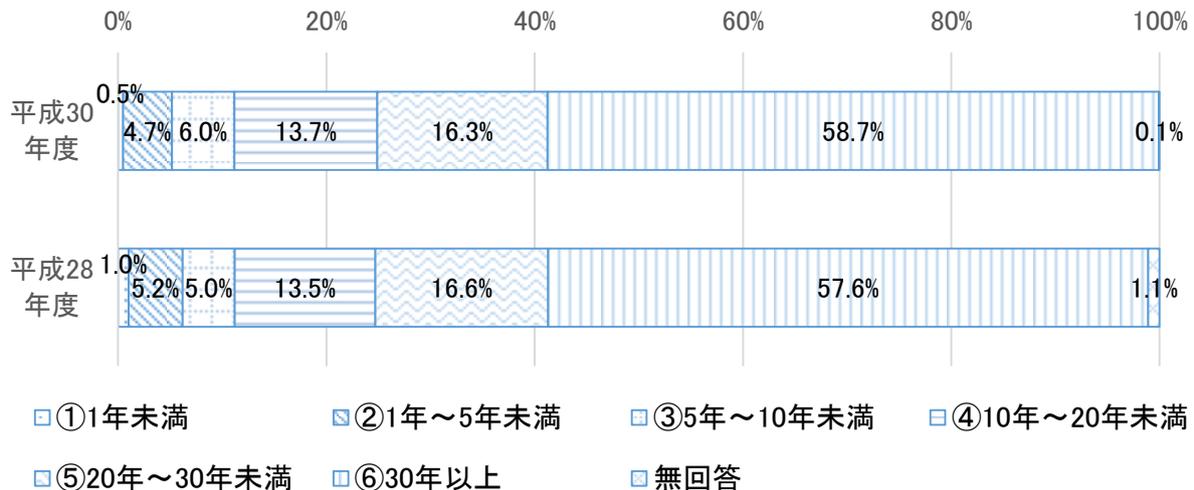
○% 全体と比べて-5%以上10%未満

(5) 桜井市にお住まいになって通算何年になりますか。

(1) 全体

回答者の居住年数の構成比は、「30年以上」が最も高く58.7%と過半数を超えています。続いて「20～30年未満」が16.4%と高く、20年未満は合計で24.9%となっています。

また、平成28年度調査と比べ、「30年以上」が1.1%、「5年～10年未満」が1.0%増加しており、「1年未満」と「1年～5年未満」がそれぞれ0.5%減少しています。



(2) 中学校区別

桜井：全体に比べ、「10年～20年未満」の構成比が高く、16.7%となっています。

桜井東：全体に比べ、「30年以上」の構成比が高く、71.3%となっています。

桜井西：全体に比べ、「5年～10年未満」の構成比が高く、7.9%となっています。

大三輪：全体に比べ、「20年～30年未満」の構成比が高く、20.5%となっています。

	① 1年 未満	未 満 ② 1 年 ～ 5 年	年 ③ 未 満 5 年 ～ 1 0	2 ④ 0 1 年 未 満 ～ 5	3 ⑤ 0 2 年 未 満 ～ 5	⑥ 3 0 年 以 上	無 回 答	調 査 数
桜井	3 0.6%	28 5.8%	29 6.0%	81 16.7%	76 15.7%	267 55.2%	0 0.0%	484 100.0%
桜井東	1 0.6%	3 1.7%	7 4.0%	17 9.8%	22 12.7%	123 71.1%	0 0.0%	173 100.0%
桜井西	1 0.3%	19 6.5%	23 7.9%	42 14.4%	45 15.4%	162 55.5%	0 0.0%	292 100.0%
大三輪	1 0.3%	9 3.0%	15 5.0%	31 10.4%	61 20.5%	181 60.7%	0 0.0%	298 100.0%
無回答	0	0	1	1	1	3	1	7
合計	6 0.5%	59 4.7%	75 6.0%	172 13.7%	205 16.3%	736 58.7%	1 0.1%	1254 100.0%

○% 全体と比べて +10%以上

○% 全体と比べて +5%以上10%未満

○% 全体と比べて -10%以上

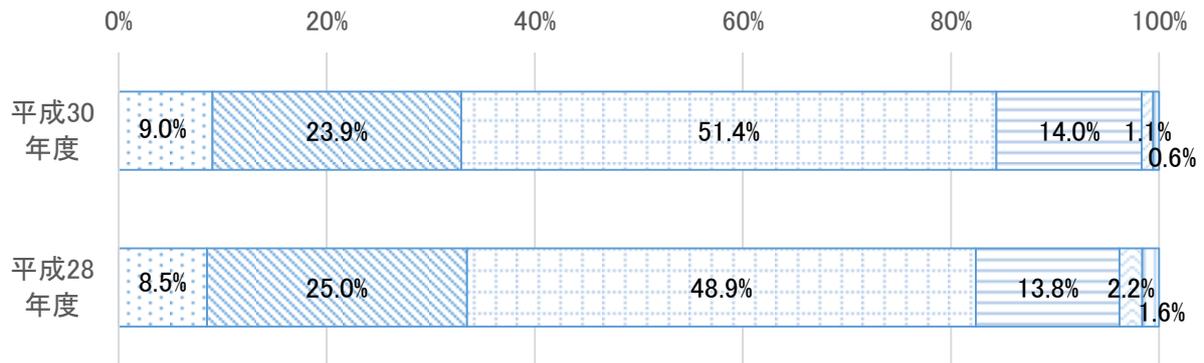
○% 全体と比べて -5%以上10%未満

(6) ご家族構成は次のどれですか。

(1) 全体

回答者の家族構成の構成比は、「二世世代世帯（親と子）」が最も高く 51.4%と過半数を超えています。続いて「一世代世帯（夫婦だけ）」が 23.9%、「三世世代世帯（親と子と孫）」が 14.0%となっています。

また、平成 28 年度調査と比べ、「二世世代世帯（親と子）」が 2.5%増加しています。



- ①単身世帯 ②一世代世帯(夫婦だけ) ③二世世代世帯(親と子)
 ④三世世代世帯(親と子と孫) ⑤その他 無回答

その他

兄弟姉妹のみ 4人
 四世代世帯 2人
 義母、親、子
 施設入所
 曾祖母と親と子
 祖父母と孫

(2) 中学校区別

桜井：全体に比べ、「二世帯世帯（親と子）」の構成比が高く、55.8%となっています。

桜井東：全体に比べ、「一世帯世帯（夫婦だけ）」の構成比が高く、31.2%となっています。

桜井西：全体に比べ、「単身世帯」の構成比が高く、13.4%となっています。

大三輪：全体に比べ、「三世帯世帯（親と子と孫）」の構成比が高く、23.2%となっています。

	① 単身世帯	② （夫婦だけ世帯）	③ （親と子世帯）	④ （親と子と孫世帯）	⑤ その他	無回答	調査数
桜井	49 10.1%	110 22.7%	270 55.8%	51 10.5%	2 0.4%	2 0.4%	484 100.0%
桜井東	10 5.8%	54 31.2%	81 46.8%	23 13.3%	4 2.3%	1 0.6%	173 100.0%
桜井西	39 13.4%	70 24.0%	148 50.7%	31 10.6%	3 1.0%	1 0.3%	292 100.0%
大三輪	15 5.0%	65 21.8%	144 48.3%	69 23.2%	4 1.3%	1 0.3%	298 100.0%
無回答	0	1	2	1	1	2	7
合計	113 9.0%	300 23.9%	645 51.4%	175 14.0%	14 1.1%	7 0.6%	1254 100.0%

○% 全体と比べて +10%以上

○% 全体と比べて +5%以上10%未満

○% 全体と比べて -10%以上

○% 全体と比べて -5%以上10%未満

(3) 年齢別

- 19歳まで：全体に比べ、「二世世代世帯（親と子）」の構成比が79.3%と高くなっており、「一世代世帯（夫婦だけ）」の構成比が6.9%と低くなっています。
- 20歳代：全体に比べ、「二世世代世帯（親と子）」の構成比が66.0%と高くなっており、「一世代世帯（夫婦だけ）」の構成比が6.2%と低くなっています。
- 30歳代：全体に比べ、「二世世代世帯（親と子）」の構成比が70.5%と高くなっており、「一世代世帯（夫婦だけ）」の構成比が12.1%と低くなっています。
- 40歳代：全体に比べ、「二世世代世帯（親と子）」の構成比が74.6%と高くなっており、「一世代世帯（夫婦だけ）」の構成比が9.8%と低くなっています。
- 50歳代：全体に比べ、「二世世代世帯（親と子）」の構成比が高く、57.2%となっています。
- 60歳代：全体に比べ、「一世代世帯（夫婦だけ）」の構成比が高く、31.3%となっています。
- 70歳以上：全体に比べ、「一世代世帯（夫婦だけ）」の構成比が45.4%、「単身世帯」の構成比が16.4%と高くなっています。

	① 単身世帯	② （夫婦だけ） 一世代世帯	③ （親と子） 二世世代世帯	④ （親と子と孫） 三世世代世帯	⑤ その他	無回答	調査数
①19歳まで	0 0.0%	6 6.9%	69 79.3%	11 12.6%	0 0.0%	1 1.1%	87 100.0%
②20歳代	2 2.1%	6 6.2%	64 66.0%	23 23.7%	2 2.1%	0 0.0%	97 100.0%
③30歳代	6 4.5%	16 12.1%	93 70.5%	15 11.4%	1 0.8%	1 0.8%	132 100.0%
④40歳代	9 5.2%	17 9.8%	129 74.6%	16 9.2%	2 1.2%	0 0.0%	173 100.0%
⑤50歳代	11 6.1%	26 14.4%	103 57.2%	39 21.7%	1 0.6%	0 0.0%	180 100.0%
⑥60歳代	29 11.8%	77 31.3%	104 42.3%	32 13.0%	4 1.6%	0 0.0%	246 100.0%
⑦70歳以上	55 16.4%	152 45.4%	83 24.8%	38 11.3%	3 0.9%	4 1.2%	335 100.0%
無回答	1	0	0	1	1	1	4
合計	113 9.0%	300 23.9%	645 51.4%	175 14.0%	14 1.1%	7 0.6%	1254 100.0%

○% 全体と比べて +10%以上

○% 全体と比べて +5%以上10%未満

○% 全体と比べて -10%以上

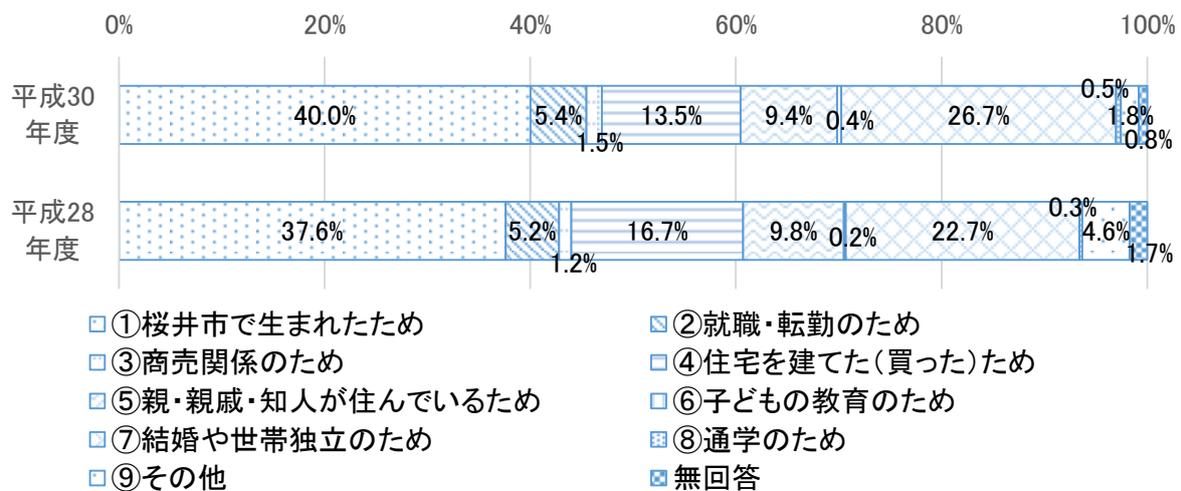
○% 全体と比べて -5%以上10%未満

(7) あなたはどうかきかけで桜井市にお住まいになりましたか。最も大きな理由を1つ選んでください。

(1) 全体

本市へ居住したきっかけの構成比は、「桜井市で生まれたため」が最も高く 40.0%となっています。続いて「結婚や世帯独立のため」が 26.7%、「住宅を建てた(買った)ため」が 13.5%となっています。

また、平成 28 年度調査と比べ、「結婚や世帯独立のため」が 4.0%増加しており、「住宅を建てた(買った)ため」が 3.2%減少しています。



その他

利便性が良い 5人
 親の都合 3人
 市内の病院に長期入院になり看病のため
 難病の子どもの生活のため
 元々住んでいた 等

(2) 中学校区別

桜井：全体に比べ、「住宅を建てた（買った）ため」の構成比が 14.9%と高くなっており、「桜井市で生まれたため」の構成比が 38.4%と低くなっています。

桜井東：全体に比べ、「住宅を建てた（買った）ため」の構成比が 22.0%と高くなっており、「桜井市で生まれたため」の構成比が 35.8%と低くなっています。

桜井西：全体に比べ、「桜井市で生まれたため」の構成比が低く、36.6%となっています。

大三輪：全体に比べ、「桜井市で生まれたため」の構成比が 49.0%と高くなっており、「住宅を建てた（買った）ため」の構成比が 5.7%と低くなっています。

	① 桜井市で 生まれた ため	② 就職・ 転勤の ため	③ 商売 関係の ため	④ 住宅を 建てた ため	⑤ 親戚・ 知人が いる ため	⑥ 子どもの 教育の ため	⑦ 結婚や 世帯 独立の ため	⑧ 通学 のため	⑨ その他	無 回 答	調 査 数
桜井	186 38.4%	27 5.6%	7 1.4%	72 14.9%	44 9.1%	2 0.4%	129 26.7%	2 0.4%	8 1.7%	7 1.4%	484 100.0%
桜井東	62 35.8%	6 3.5%	4 2.3%	38 22.0%	16 9.2%	1 0.6%	42 24.3%	0 0.0%	3 1.7%	1 0.6%	173 100.0%
桜井西	107 36.6%	20 6.8%	5 1.7%	41 14.0%	25 8.6%	2 0.7%	81 27.7%	4 1.4%	7 2.4%	0 0.0%	292 100.0%
大三輪	146 49.0%	15 5.0%	3 1.0%	17 5.7%	32 10.7%	0 0.0%	80 26.8%	0 0.0%	4 1.3%	1 0.3%	298 100.0%
無回答	1	0	0	1	1	0	3	0	0	1	7
合計	502 40.0%	68 5.4%	19 1.5%	169 13.5%	118 9.4%	5 0.4%	335 26.7%	6 0.5%	22 1.8%	10 0.8%	1254 100.0%

○% 全体と比べて +10%以上

○% 全体と比べて +5%以上10%未満

○% 全体と比べて -10%以上

○% 全体と比べて -5%以上10%未満

(1) 年齢別

- 19歳まで：全体に比べ、「桜井市で生まれたため」の構成比が69.0%と高くなっています。
- 20歳代：全体に比べ、「桜井市で生まれたため」の構成比が63.9%と高くなっており、「結婚や世帯独立のため」の構成比が8.2%と低くなっています。
- 30歳代：全体に比べ、「就職・転勤のため」の構成比が9.8%と高くなっており、「住宅を建てた（買った）ため」の構成比が9.1%と低くなっています。
- 40歳代：全体に比べ、「結婚や世帯独立のため」の構成比が29.5%と高くなっています。
- 50歳代：全体に比べ、「結婚や世帯独立のため」の構成比が36.7%と高くなっています。
- 60歳代：全体に比べ、「桜井市で生まれたため」の構成比が34.6%と低くなっています。
- 70歳以上：全体に比べ、「桜井市で生まれたため」の構成比が33.7%と低くなっています。

	① 桜井市で 生まれた ため	② 就職・ 転勤の ため	③ 商売 関係の ため	④ （買った 住宅を 建てた ため）	⑤ 住んで いる親 戚・知 人が	⑥ 子どもの 教育の ため	⑦ 結婚や 世帯独 立の ため	⑧ 通学 のため	⑨ その他	無 回 答	調 査 数
①19歳まで	60 69.0%	2 2.3%	0 0.0%	5 5.7%	16 18.4%	1 1.1%	0 0.0%	1 1.1%	2 2.3%	0 0.0%	87 100.0%
②20歳代	62 63.9%	8 8.2%	0 0.0%	3 3.1%	16 16.5%	0 0.0%	8 8.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	97 100.0%
③30歳代	56 42.4%	13 9.8%	0 0.0%	12 9.1%	10 7.6%	1 0.8%	38 28.8%	1 0.8%	1 0.8%	0 0.0%	132 100.0%
④40歳代	66 38.2%	7 4.0%	2 1.2%	23 13.3%	17 9.8%	0 0.0%	51 29.5%	2 1.2%	3 1.7%	2 1.2%	173 100.0%
⑤50歳代	60 33.3%	10 5.6%	2 1.1%	28 15.6%	7 3.9%	1 0.6%	66 36.7%	1 0.6%	4 2.2%	1 0.6%	180 100.0%
⑥60歳代	85 34.6%	10 4.1%	7 2.8%	43 17.5%	22 8.9%	0 0.0%	73 29.7%	1 0.4%	1 0.4%	4 1.6%	246 100.0%
⑦70歳以上	113 33.7%	18 5.4%	8 2.4%	55 16.4%	29 8.7%	2 0.6%	97 29.0%	0 0.0%	11 3.3%	2 0.6%	335 100.0%
無回答	0	0	0	0	1	0	2	0	0	1	4
合計	502 40.0%	68 5.4%	19 1.5%	169 13.5%	118 9.4%	5 0.4%	335 26.7%	6 0.5%	22 1.8%	10 0.8%	1254 100.0%

○% 全体と比べて +10%以上

○% 全体と比べて +5%以上10%未満

○% 全体と比べて -10%以上

○% 全体と比べて -5%以上10%未満

2.2 現在のお住まいの地域について

問2 あなたの現在お住まいの地域に対する考えをお聞きします。

(1) あなたが、現在お住まいの地域は、住みやすいところだと感じますか。次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。

(1) 全体

まちの住みやすさの構成比は、「大変住みやすい」が12.5%、「まあまあ住みやすい」が67.2%となっており、合計で79.7%の回答者が住みやすいと回答しています。

また、平成28年度調査と比べ、「まあまあ住みやすい」が4.2%増加しており、「どちらかといえば住みにくい」が3.0%減少しています。



- ①大変住みやすい
- ②まあまあ住みやすい
- ③どちらかといえば住みにくい
- ④大変住みにくい
- 無回答

(2) 中学校区別

桜井：全体に比べ、「住みやすい」の構成比が 82.2%と高くなっており、「住みにくい」の構成比が 16.9%と低くなっています。

桜井東：全体に比べ、「住みにくい」の構成比が 28.9%と高くなっており、「住みやすい」の構成比が 68.8%と低くなっています。

桜井西：全体に比べ、「住みやすい」の構成比が 84.2%と高くなっており、「住みにくい」の構成比が 15.1%と低くなっています。

大三輪：全体に比べ、「住みにくい」の構成比が 21.1%と高くなっており、「住みやすい」の構成比が 77.5%と低くなっています。

	住みやすい	住みにくい	無回答	調査数
桜井	398 82.2%	82 16.9%	4 0.8%	484 100.0%
桜井東	119 68.8%	50 28.9%	4 2.3%	173 100.0%
桜井西	246 84.2%	44 15.1%	2 0.7%	292 100.0%
大三輪	231 77.5%	63 21.1%	4 1.3%	298 100.0%
無回答	6	0	1	7
合計	1000 79.7%	239 19.1%	15 1.2%	1254 100.0%

○% 全体と比べて +10%以上

○% 全体と比べて +5%以上10%未満

○% 全体と比べて -10%以上

○% 全体と比べて -5%以上10%未満

(3) 年齢別

- 19歳まで：全体に比べ、大きな差異は見られません。
- 20歳代：全体に比べ、「住みにくい」の構成比が22.7%と高くなっています。
- 30歳代：全体に比べ、「住みやすい」の構成比が87.1%と高くなっており、「住みにくい」の構成比が12.1%と低くなっています。
- 40歳代：全体に比べ、「住みにくい」の構成比が23.7%と高くなっており、「住みやすい」の成比が76.3%と低くなっています。
- 50歳代：全体に比べ、大きな差異は見られません。
- 60歳代：全体に比べ、「住みやすい」の構成比が81.7%と高くなっており、「住みにくい」の構成比が17.5%と低くなっています。
- 70歳以上：全体に比べ、「住みやすい」の構成比が77.9%と低くなっています。

	住みやすい	住みにくい	無回答	調査数
①19歳まで	70 80.5%	17 19.5%	0 0.0%	87 100.0%
②20歳代	75 77.3%	22 22.7%	0 0.0%	97 100.0%
③30歳代	115 87.1%	16 12.1%	1 0.8%	132 100.0%
④40歳代	132 76.3%	41 23.7%	0 0.0%	173 100.0%
⑤50歳代	144 80.0%	36 20.0%	0 0.0%	180 100.0%
⑥60歳代	201 81.7%	43 17.5%	2 0.8%	246 100.0%
⑦70歳以上	261 77.9%	63 18.8%	11 3.3%	335 100.0%
無回答	2	1	1	4
合計	1000 79.7%	239 19.1%	15 1.2%	1254 100.0%

○% 全体と比べて +10%以上

○% 全体と比べて +5%以上10%未満

○% 全体と比べて -10%以上

○% 全体と比べて -5%以上10%未満

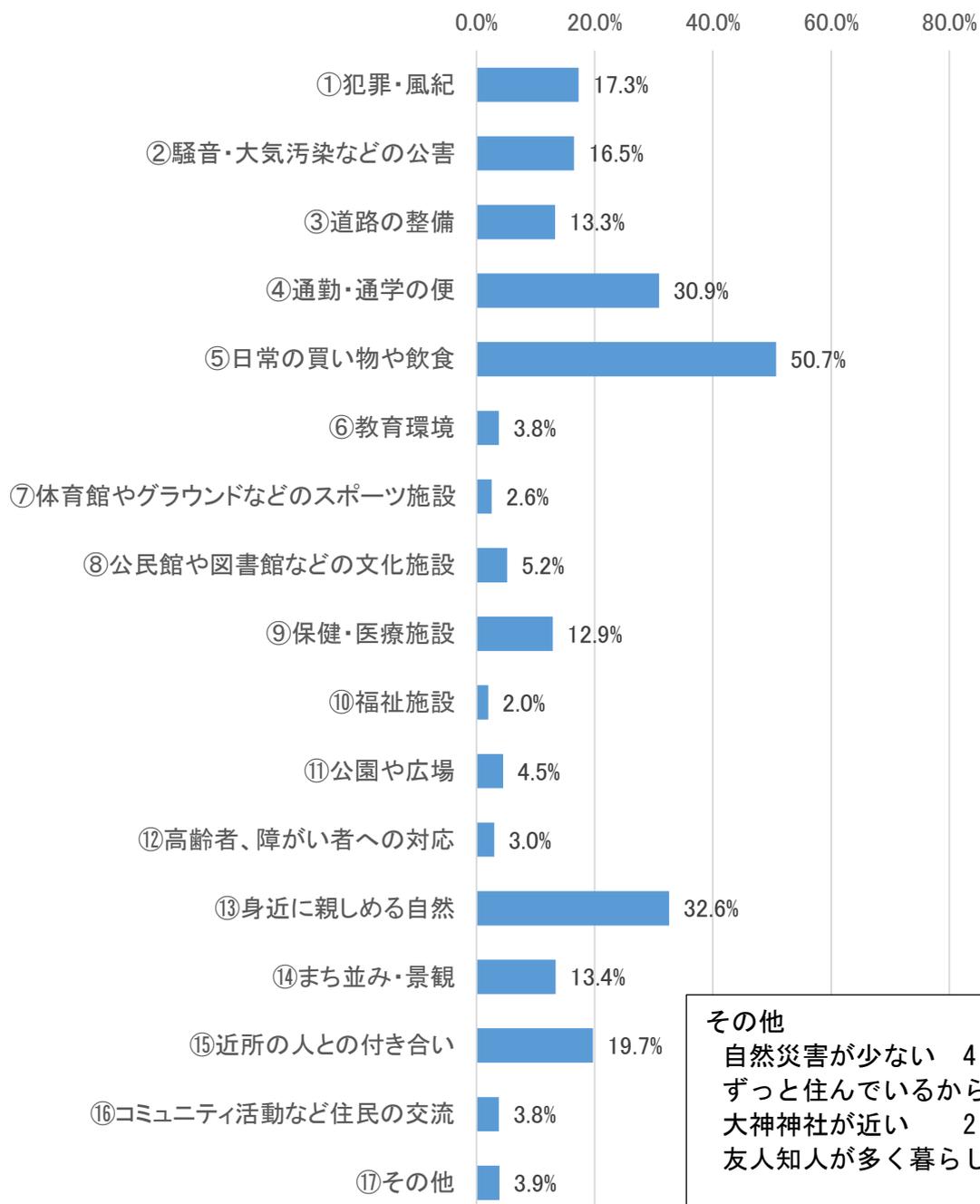
(2) 「住みやすい」又は「住みにくい」と考える理由（項目）は何ですか。最もお考えに近いものを3つまで選んで番号に○をつけてください。また、その他を選択した場合は、その内容を具体的にお書きください。

1) 住みやすい理由

(1) 全体

住みやすさを問う質問で「大変住みやすい」、「まあまあ住みやすい」を選択した回答者の回答結果を示します。

全体では「日常の買い物や飲食」が50.7%と最も多く、続いて「身近に親しめる自然」が32.6%、「通勤・通学の便」が30.9%と高くなっています。



(2) 中学校区別

各中学校区で最も回答が多かった選択肢は、「日常の買い物や飲食」で桜井 51.5%と桜井西 70.7%、「身近に親しめる自然」で桜井東 45.4%と大三輪 44.6%となっています。

	① 犯罪・風紀	② の公害・騒音・大気汚染など	③ 道路の整備	④ 通勤・通学の便	⑤ 日常の買い物や飲食	⑥ 教育環境	⑦ 体育館やグラウンドなどのスポーツ施設	⑧ 公民館や図書館などの文化施設	⑨ 保健・医療施設	⑩ 福祉施設	⑪ 公園や広場	⑫ 高齢者、障がい者への対応	⑬ 身近に親しめる自然	⑭ まち並み・景観	⑮ い近所の人との付き合い	⑯ ど住民の交流	⑰ その他	調査数
桜井	72 18.1%	57 14.3%	53 13.3%	131 32.9%	205 51.5%	20 5.0%	7 1.8%	23 5.8%	59 14.8%	10 2.5%	19 4.8%	9 2.3%	123 30.9%	38 9.5%	73 18.3%	14 3.5%	16 4.0%	398 100.0%
桜井東	21 17.6%	23 19.3%	16 13.4%	32 26.9%	35 29.4%	6 5.0%	3 2.5%	4 3.4%	14 11.8%	1 0.8%	8 6.7%	4 3.4%	54 45.4%	31 26.1%	25 21.0%	6 5.0%	6 5.0%	119 100.0%
桜井西	30 12.2%	38 15.4%	37 15.0%	101 41.1%	174 70.7%	4 1.6%	8 3.3%	15 6.1%	38 15.4%	4 1.6%	13 5.3%	10 4.1%	44 17.8%	21 8.5%	38 15.4%	10 4.1%	5 2.0%	246 100.0%
大三輪	49 21.2%	47 20.3%	25 10.8%	44 18.0%	90 38.0%	8 3.5%	8 3.5%	10 4.3%	17 7.1%	5 2.2%	5 2.2%	7 3.0%	103 44.6%	43 18.6%	60 26.0%	8 3.5%	11 4.8%	231 100.0%
無回答	1	0	2	1	3	0	0	0	1	0	0	0	2	1	1	0	1	6
合計	173 17.3%	165 16.5%	133 13.3%	309 30.9%	507 50.7%	38 3.8%	26 2.6%	52 5.2%	129 12.9%	20 2.0%	45 4.5%	30 3.0%	326 32.6%	134 13.4%	197 19.7%	38 3.8%	39 3.9%	1000 100.0%

○% 全体と比べて +10%以上 ○% 全体と比べて +5%以上10%未満
 ○% 全体と比べて -10%以上 ○% 全体と比べて -5%以上10%未満

(3) 年齢別

各年齢で最も回答が多かった選択肢は、「通勤・通学の便」で「19歳まで」が52.9%、「日常の買い物や飲食」で「20歳代」が60.0%、「30歳代」が57.4%、「40歳代」が53.0%、「50歳代」が57.6%、「60歳代」が44.8%、「70歳以上」が44.8%、となっています。

	① 犯罪・風紀	② の公害・騒音・大気汚染など	③ 道路の整備	④ 通勤・通学の便	⑤ 日常の買い物や飲食	⑥ 教育環境	⑦ 体育館やグラウンドなどのスポーツ施設	⑧ 公民館や図書館などの文化施設	⑨ 保健・医療施設	⑩ 福祉施設	⑪ 公園や広場	⑫ 高齢者、障がい者への対応	⑬ 身近に親しめる自然	⑭ まち並み・景観	⑮ い近所の人との付き合い	⑯ ど住民の交流	⑰ その他	調査数
①19歳まで	18 25.7%	7 10.0%	9 12.9%	37 52.9%	35 50.0%	3 4.3%	3 4.3%	2 2.9%	8 11.4%	0 0.0%	3 4.3%	1 1.4%	19 27.1%	8 11.4%	5 7.1%	1 1.4%	2 2.9%	70 100.0%
②20歳代	9 12.0%	19 25.3%	11 14.7%	28 37.3%	45 60.0%	1 1.3%	1 1.3%	9 12.0%	3 4.0%	0 0.0%	2 2.7%	1 1.3%	23 30.7%	16 21.3%	7 9.2%	0 0.0%	2 2.7%	75 100.0%
③30歳代	16 13.9%	16 13.9%	14 12.2%	47 40.9%	66 57.4%	9 7.8%	2 1.7%	3 2.6%	12 10.4%	1 0.9%	8 7.0%	0 0.0%	32 27.8%	25 21.7%	12 10.4%	3 2.6%	4 3.5%	115 100.0%
④40歳代	30 22.7%	28 21.2%	17 12.9%	58 43.9%	70 53.0%	9 6.8%	6 4.5%	3 2.3%	15 11.4%	0 0.0%	7 5.3%	0 0.0%	31 23.5%	10 7.6%	20 15.2%	3 2.3%	5 3.8%	132 100.0%
⑤50歳代	20 13.9%	19 13.2%	16 11.1%	53 36.8%	83 57.6%	6 4.2%	4 2.8%	6 4.2%	19 13.2%	4 2.8%	4 2.8%	3 2.1%	55 38.2%	22 15.3%	15 10.4%	6 4.2%	6 4.2%	144 100.0%
⑥60歳代	37 18.4%	33 16.4%	27 13.4%	49 24.4%	90 44.8%	4 2.0%	3 1.5%	6 3.0%	23 11.4%	8 4.0%	9 4.5%	9 4.5%	83 41.3%	26 12.9%	53 26.4%	11 5.5%	12 6.0%	201 100.0%
⑦70歳以上	43 16.5%	43 16.5%	38 14.6%	37 14.2%	117 44.8%	6 2.3%	7 2.7%	23 8.8%	49 18.8%	7 2.7%	12 4.6%	16 6.1%	83 31.8%	27 10.3%	84 32.2%	14 5.4%	7 2.7%	261 100.0%
無回答	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	2
合計	173 17.3%	165 16.5%	133 13.3%	309 30.9%	507 50.7%	38 3.8%	26 2.6%	52 5.2%	129 12.9%	20 2.0%	45 4.5%	30 3.0%	326 32.6%	134 13.4%	197 19.7%	38 3.8%	39 3.9%	1000 100.0%

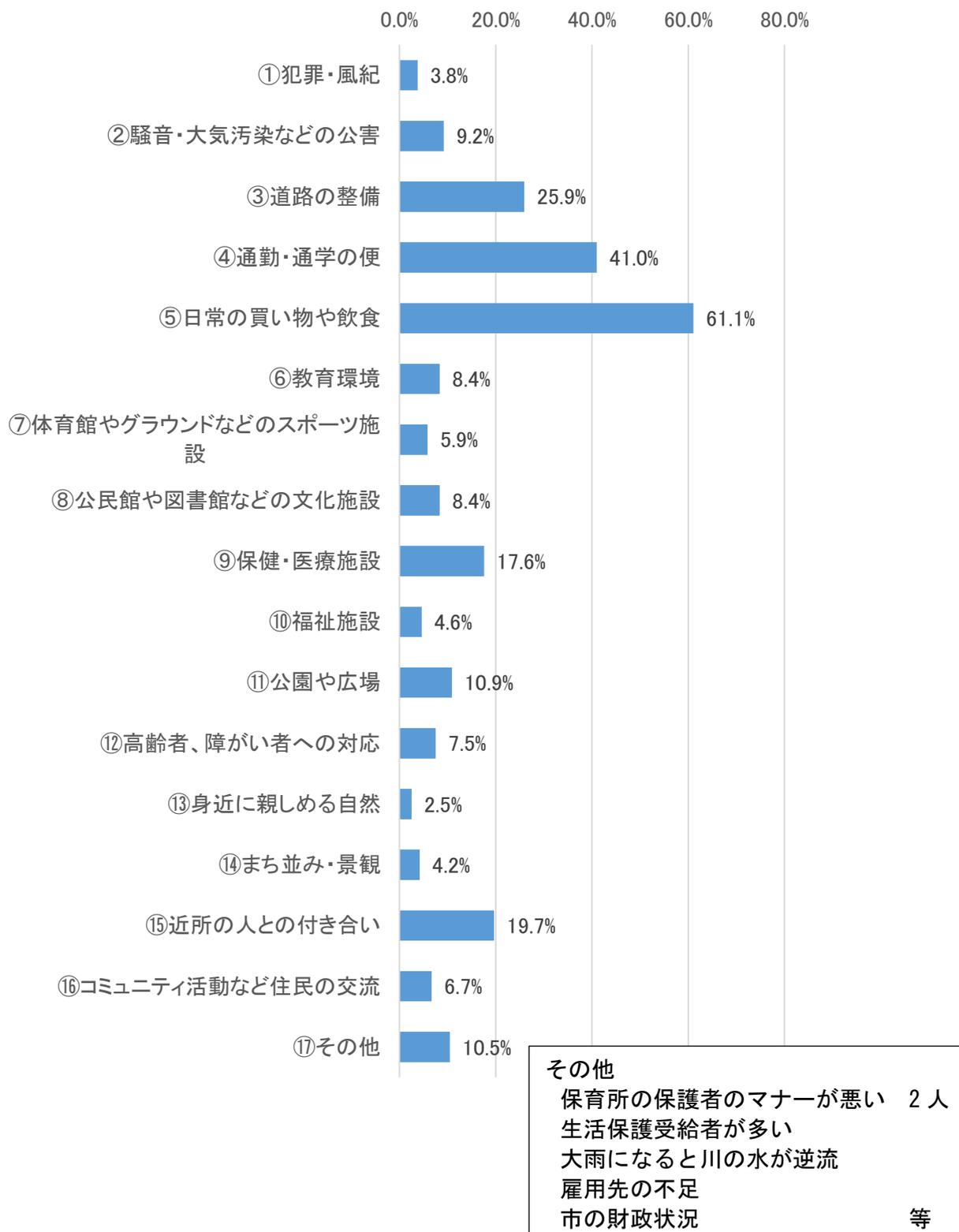
○% 全体と比べて +10%以上 ○% 全体と比べて +5%以上10%未満
 ○% 全体と比べて -10%以上 ○% 全体と比べて -5%以上10%未満

2) 住みにくい理由

(1) 全体

住みやすさを問う質問で「どちらかといえば住みにくい」、「住みにくい」を選択した回答者の回答結果を示します。

全体では「日常の買い物や飲食」が61.1%と最も多く、続いて「通勤・通学の便」が41.0%、「道路の整備」が25.9%と高くなっています。



(2) 中学校区別

各中学校区で最も回答が多かった選択肢は、「日常の買い物や飲食」で桜井 61.0%と桜井東 78.0%、大三輪 68.3%、「道路の整備」で桜井西 36.4%となっています。

	① 犯罪・風紀	② 公害騒音・大気汚染などの	③ 道路の整備	④ 通勤・通学の便	⑤ 日常の買い物や飲食	⑥ 教育環境	⑦ 体育館やグランドなどの施設	⑧ 公民館や図書館などの文化施設	⑨ 保健・医療施設	⑩ 福祉施設	⑪ 公園や広場	⑫ 高齢者、障がい者への対応	⑬ 身近に親しめる自然	⑭ まち並み・景観	⑮ 近所の人との付き合い	⑯ 住民のコミュニケーション活動など	⑰ その他	調査数
桜井	4 4.9%	7 8.5%	26 31.7%	34 41.5%	50 61.0%	6 7.3%	6 7.3%	8 9.8%	10 12.2%	3 3.7%	9 11.0%	5 6.1%	1 1.2%	5 6.1%	15 18.3%	3 3.7%	10 12.2%	82 100.0%
桜井東	0 0.0%	3 6.0%	8 16.0%	17 34.0%	39 78.0%	2 4.0%	2 4.0%	6 12.0%	16 32.0%	2 4.0%	2 4.0%	6 12.0%	0 0.0%	0 0.0%	7 14.0%	4 8.0%	5 10.0%	50 100.0%
桜井西	5 11.4%	5 11.4%	16 36.4%	12 27.3%	14 31.8%	8 18.2%	2 4.5%	5 11.4%	6 13.6%	3 6.8%	5 11.4%	2 4.5%	3 6.8%	4 9.1%	11 25.0%	1 2.3%	5 11.4%	44 100.0%
大三輪	0 0.0%	7 11.1%	12 19.0%	35 55.6%	43 68.3%	4 6.3%	4 6.3%	1 1.6%	10 15.9%	3 4.8%	10 15.9%	5 7.9%	2 3.2%	1 1.6%	14 22.2%	8 12.7%	5 7.9%	63 100.0%
無回答	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	9 3.8%	22 9.2%	62 25.9%	98 41.0%	146 61.1%	20 8.4%	14 5.9%	20 8.4%	42 17.6%	11 4.6%	26 10.9%	18 7.5%	6 2.5%	10 4.2%	47 19.7%	16 6.7%	25 10.5%	239 100.0%

○% 全体と比べて +10%以上
 ○% 全体と比べて +5%以上10%未満
 ○% 全体と比べて -10%以上
 ○% 全体と比べて -5%以上10%未満

(3) 年齢別

各年齢で最も回答が多かった選択肢は、「通勤・通学の便」で「19歳まで」が 58.8%、「30歳代」が 62.5%、「40歳代」で 56.1%、「日常の買い物や飲食」で「20歳代」が 68.2%、「50歳代」が 52.8%、「60歳代」が 62.8%、「70歳以上」が 69.8%、となっています。

	① 犯罪・風紀	② 公害騒音・大気汚染などの	③ 道路の整備	④ 通勤・通学の便	⑤ 日常の買い物や飲食	⑥ 教育環境	⑦ 体育館やグランドなどの施設	⑧ 公民館や図書館などの文化施設	⑨ 保健・医療施設	⑩ 福祉施設	⑪ 公園や広場	⑫ 高齢者、障がい者への対応	⑬ 身近に親しめる自然	⑭ まち並み・景観	⑮ 近所の人との付き合い	⑯ 住民のコミュニケーション活動など	⑰ その他	調査数
①19歳まで	0 0.0%	2 11.8%	4 23.5%	10 58.8%	8 47.7%	2 11.8%	2 11.8%	0 0.0%	1 5.9%	0 0.0%	2 11.8%	1 5.9%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 17.6%	17 100.0%
②20歳代	0 0.0%	3 13.6%	5 22.7%	13 59.1%	15 68.2%	2 9.1%	4 18.2%	2 9.1%	3 13.6%	1 4.5%	3 13.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 18.2%	1 4.5%	1 4.5%	22 100.0%
③30歳代	1 6.3%	2 12.5%	4 25.0%	10 62.5%	9 56.3%	3 18.8%	2 12.5%	0 0.0%	2 12.5%	0 0.0%	2 12.5%	0 0.0%	0 0.0%	1 6.3%	1 6.3%	3 18.8%	16 100.0%	
④40歳代	2 4.9%	3 7.3%	14 34.1%	23 56.1%	23 56.1%	5 12.2%	0 0.0%	6 14.6%	11 26.8%	1 2.4%	7 17.1%	1 2.4%	0 0.0%	5 12.2%	7 17.1%	2 4.9%	3 7.3%	41 100.0%
⑤50歳代	2 5.6%	4 11.1%	12 33.3%	18 50.0%	19 52.8%	3 8.3%	2 5.6%	3 8.3%	5 13.9%	0 0.0%	2 5.6%	3 8.3%	1 2.8%	2 5.6%	8 22.2%	2 5.6%	4 11.1%	36 100.0%
⑥60歳代	3 7.0%	2 4.7%	11 25.6%	13 30.2%	27 62.8%	2 4.7%	1 2.3%	4 9.3%	7 16.3%	2 4.7%	3 7.0%	3 7.0%	3 7.0%	2 4.7%	9 20.9%	5 11.6%	6 14.0%	43 100.0%
⑦70歳以上	1 1.6%	6 9.5%	12 19.0%	10 15.9%	44 69.8%	3 4.8%	3 4.8%	5 7.9%	13 20.6%	7 11.1%	6 9.5%	10 15.9%	2 3.2%	0 0.0%	18 28.6%	5 7.9%	5 7.9%	63 100.0%
無回答	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.0%
合計	9 3.8%	22 9.2%	62 25.9%	98 41.0%	146 61.1%	20 8.4%	14 5.9%	20 8.4%	42 17.6%	11 4.6%	26 10.9%	18 7.5%	6 2.5%	10 4.2%	47 19.7%	16 6.7%	25 10.5%	239 100.0%

○% 全体と比べて +10%以上
 ○% 全体と比べて +5%以上10%未満
 ○% 全体と比べて -10%以上
 ○% 全体と比べて -5%以上10%未満

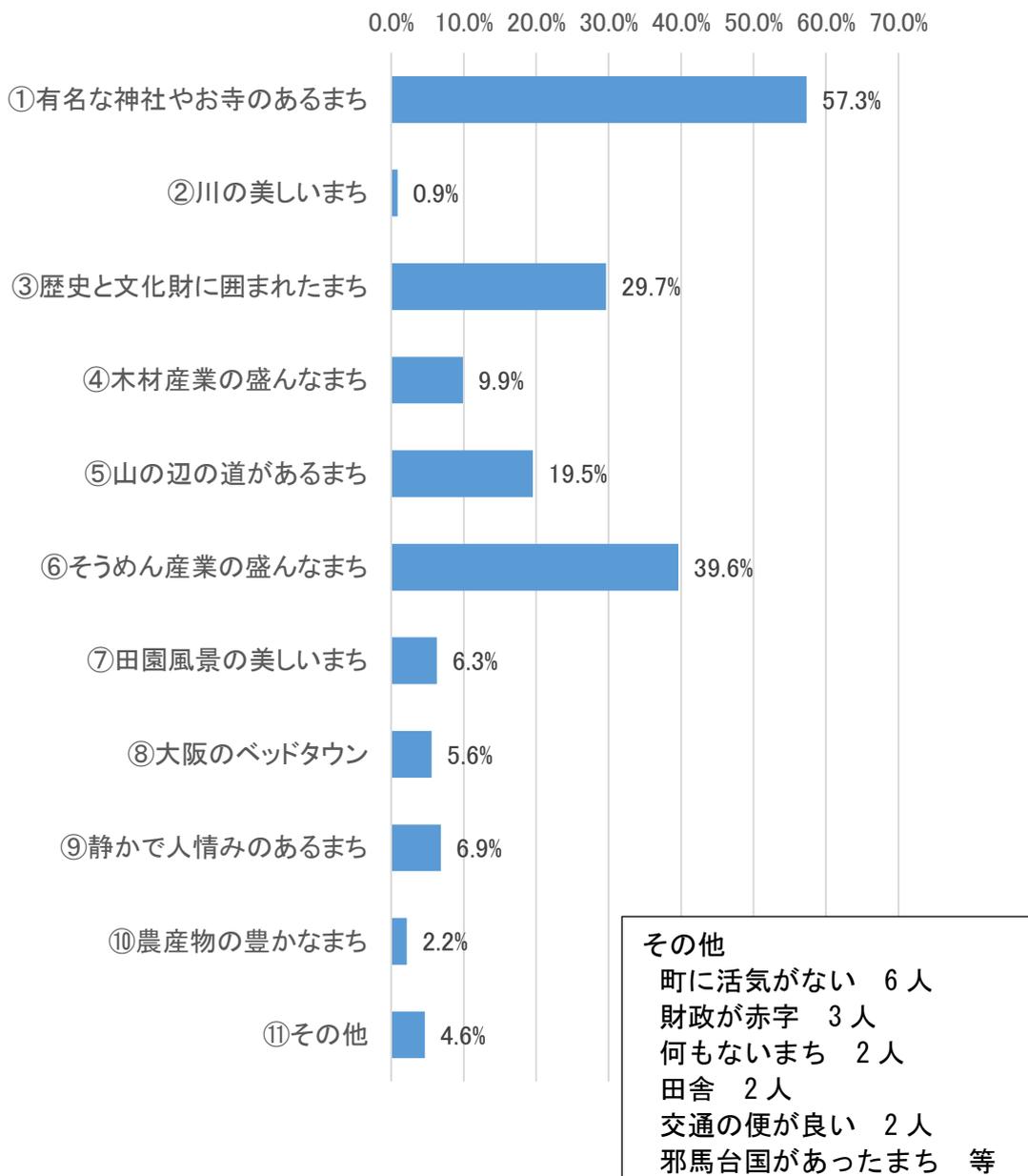
2.3 まちのイメージについて

問3 桜井市のまちのイメージについてお聞きします。

(1) 現在の桜井市はどのようなイメージですか。あなたのイメージに近いものを次の中から 2 つまで選んで番号に○をつけてください。

(1) 全体

本市のイメージは、「有名な神社やお寺のあるまち」が 57.3%と最も多く、続いて「そうめん産業の盛んな町」が 39.6%、「歴史と文化財に囲まれたまち」が 29.7%と多くなっています。



(2) 中学校区別

桜井：全体に比べ、「山の辺の道があるまち」の構成比が 13.6%と低くなっています。

桜井東：全体に比べ、「そうめん産業の盛んなまち」の構成比が 31.2%と低くなっています。

桜井西：全体に比べ、「そうめん産業の盛んな町」の構成比が 42.8%と高くなっています。

大三輪：全体に比べ、「山の辺の道があるまち」の構成比が 30.9%と高くなっており、「木材産業の盛んな町」の構成比が 4.4%と低くなっています。

	① 寺のある 有名な まち社や お	② 川の美 しいま ち	③ 歴史と 文化財 に	④ 木材産 業の盛 ん	⑤ 山の辺 の道が あ	⑥ そうめ ん産業 の	⑦ 田園風 景の美 し	⑧ 大阪の ベッド タ	⑨ 静かで 人情み の	⑩ 農産物 の豊か な	⑪ その他	調 査 数
桜井	279 57.6%	2 0.4%	166 34.3%	70 14.5%	66 13.6%	176 36.4%	23 4.8%	33 6.8%	33 6.8%	12 2.5%	20 4.1%	484 100.0%
桜井東	98 56.6%	2 1.2%	44 25.4%	11 6.4%	29 16.8%	54 31.2%	15 8.7%	17 9.8%	17 9.8%	4 2.3%	16 9.2%	173 100.0%
桜井西	172 58.9%	3 1.0%	79 27.1%	30 10.3%	57 19.5%	125 42.8%	16 5.5%	13 4.5%	16 5.5%	4 1.4%	16 5.5%	292 100.0%
大三輪	167 56.0%	4 1.3%	83 27.9%	13 4.4%	92 30.9%	140 47.0%	25 8.4%	7 2.3%	20 6.7%	7 2.3%	4 1.3%	298 100.0%
無回答	3	0	0	0	1	2	0	0	0	0	2	7
合計	719 57.3%	11 0.9%	372 29.7%	124 9.9%	245 19.5%	497 39.6%	79 6.3%	70 5.6%	86 6.9%	27 2.2%	58 4.6%	1254 100.0%

○% 全体と比べて +10%以上

○% 全体と比べて +5%以上10%未満

○% 全体と比べて -10%以上

○% 全体と比べて -5%以上10%未満

(3) 年齢別

- 19歳まで：全体に比べ、「そうめん産業の盛んな町」の構成比が44.8%と高くなっており、「有名な神社やお寺のあるまち」の構成比が50.6%と低くなっています。
- 20歳代：全体に比べ、「山の辺の道があるまち」の構成比が13.4%と低くなっています。
- 30歳代：全体に比べ、「そうめん産業の盛んな町」の構成比が54.5%と高くなっており、「歴史と文化財に囲まれたまち」の構成比が17.4%と低くなっています。
- 40歳代：全体に比べ、「そうめん産業の盛んな町」の構成比が51.4%と高くなっており、「歴史と文化財に囲まれたまち」の構成比が21.4%と低くなっています。
- 50歳代：全体に比べ、「歴史と文化財に囲まれたまち」の構成比が36.7%と高くなっており、「静かで人情みのあるまち」の構成比が1.7%と低くなっています。
- 60歳代：全体に比べ、「歴史と文化財に囲まれたまち」の構成比が33.7%と高くなっており、「そうめん産業の盛んな町」の構成比が36.6%と低くなっています。
- 70歳以上：全体に比べ、「静かで人情みのあるまち」の構成比が11.9%と高くなっており、「そうめん産業の盛んな町」の構成比が28.7%と低くなっています。

	寺① 有名な 神社や お	川② の美 しい まち	囲③ ま れた まち と文 化財 に	な④ ま ち木 材産 業の 盛 ん	る⑤ ま ち山 の 辺の 道が あ	盛⑥ ん ま ち そう めん 産 業の	い⑦ ま ち田 園 風 景の 美 し	ウ⑧ ン 大 阪 の ベ ッ ド タ	あ⑨ る 静 か で 人 情 み の	ま⑩ ち農 産 物 の 豊 か な	⑪ そ の 他	調 査 数
①19歳まで	44 50.6%	1 1.1%	26 29.9%	10 11.5%	13 14.9%	39 44.8%	7 8.0%	3 3.4%	6 6.9%	0 0.0%	3 3.4%	87 100.0%
②20歳代	60 61.9%	0 0.0%	30 30.9%	14 14.4%	13 13.4%	40 41.2%	4 4.1%	5 5.2%	5 5.2%	0 0.0%	5 5.2%	97 100.0%
③30歳代	82 62.1%	1 0.8%	23 17.4%	20 15.2%	22 16.7%	72 54.5%	10 7.6%	4 3.0%	6 4.5%	2 1.5%	3 2.3%	132 100.0%
④40歳代	97 56.1%	0 0.0%	37 21.4%	23 13.3%	37 21.4%	89 51.4%	5 2.9%	9 5.2%	9 5.2%	1 0.6%	10 5.8%	173 100.0%
⑤50歳代	108 60.0%	2 1.1%	66 36.7%	15 8.3%	36 20.0%	71 39.4%	6 3.3%	9 5.0%	3 1.7%	1 0.6%	11 6.1%	180 100.0%
⑥60歳代	146 59.3%	0 0.0%	83 33.7%	20 8.1%	51 20.7%	90 36.6%	16 6.5%	16 6.5%	16 6.5%	6 2.4%	11 4.5%	246 100.0%
⑦70歳以上	180 53.7%	7 2.1%	107 31.9%	21 6.3%	73 21.8%	96 28.7%	31 9.3%	24 7.2%	40 11.9%	17 5.1%	13 3.9%	335 100.0%
無回答	2	0	0	1	0	0	0	0	1	0	2	4
合計	719 57.3%	11 0.9%	372 29.7%	124 9.9%	245 19.5%	497 39.6%	79 6.3%	70 5.6%	86 6.9%	27 2.2%	58 4.6%	1254 100.0%

○% 全体と比べて +10%以上

○% 全体と比べて +5%以上10%未満

○% 全体と比べて -10%以上

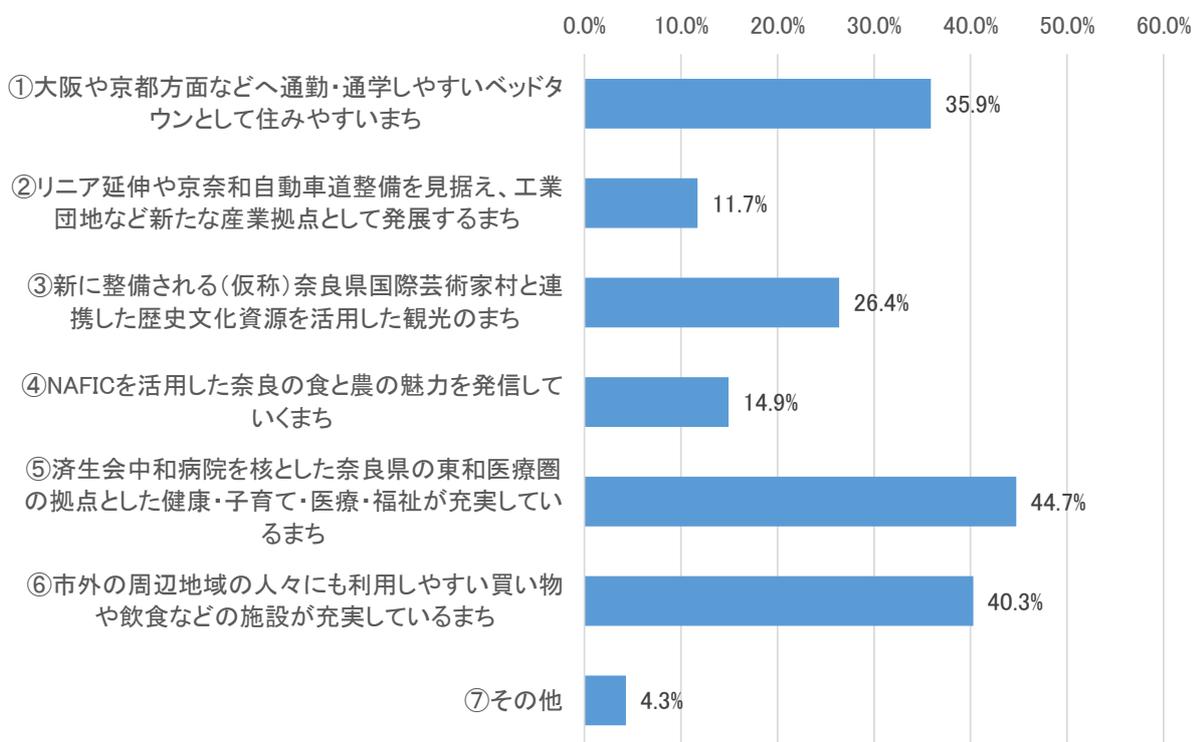
○% 全体と比べて -5%以上10%未満

(2) 桜井市が将来に向けて目指すまちづくりは、どのような方向性がふさわしいと思いますか。
あなたのイメージに近いものを次の中からそれぞれ2つまで選んで番号に○をつけてください。
また、その他を選択した場合は、その内容を具体的にお書きください。

1) 広域的な視点からみた桜井市の姿

(1) 全体

本市の広域的な視点からみた桜井市の姿は、「済生会中和病院を核とした奈良県の東和医療圏の拠点とした健康・子育て・医療・福祉が充実しているまち」が44.7%と最も多く、続いて「市外の周辺地域の人々にも利用しやすい買い物や飲食などの施設が充実しているまち」が40.3%、「大阪や京都方面などへ通勤・通学しやすいベッドタウンとして住みやすいまち」が35.9%と多くなっています。



その他

山間の道路と上下水道の整備 2名

ITなどの知的情報産業の拠点となるまち

商業施設が充実し、働くところが多く、安心して子育てができるまち

史跡を大事に保管しつつ、道路、電車が使いやすいまち

神社仏閣、田園風景の美しい、住んでみてホッと癒されるまち

空き家対策を具体的にして取り組むまち

等

(2) 中学校区別

桜井：全体に比べ、「済生会中和病院を核とした奈良県の東和医療圏の拠点とした健康・子育て・医療・福祉が充実しているまち」の構成比が47.5%と高くなっています。

桜井東：全体に比べ、「市外の周辺地域の人々にも利用しやすい買い物や飲食などの施設が充実しているまち」の構成比が37.6%と低くなっています。

桜井西：全体に比べ、「大阪や京都方面などへ通勤・通学しやすいベッドタウンとして住みやすいまち」の構成比が31.2%と低くなっています。

大三輪：全体に比べ、「新たに整備される（仮称）奈良県国際芸術家村と連携した歴史文化資源を活用した観光のまち」の構成比が31.5%と高くなっています。

	① すい 大阪 ベッ ド 京 都 方 面 と し て 住 み や す い ま ち	② て 据 え リ ニ ア 展 示 す る ま ち	③ た 術 家 新 に 観 光 村 の ま ち	④ 魅 力 を 発 信 し て い く ま ち	⑤ 療 和 ・ 医 済 生 会 の 中 和 病 院 を 核 と し た 健 康 ・ 子 育 て の 医	⑥ る い ま ち	⑦ そ の 他	調 査 数
桜井	186 38.4%	59 12.2%	119 24.6%	60 12.4%	230 47.5%	204 42.1%	15 3.1%	484 100.0%
桜井東	62 35.8%	16 9.2%	46 26.6%	28 16.2%	78 45.1%	65 37.6%	7 4.0%	173 100.0%
桜井西	91 31.2%	33 11.3%	71 24.3%	49 16.8%	125 42.8%	121 41.4%	16 5.5%	292 100.0%
大三輪	107 35.9%	39 13.1%	94 31.5%	49 16.4%	128 43.0%	112 37.6%	14 4.7%	298 100.0%
無回答	4	0	1	1	0	3	2	7
合計	450 35.9%	147 11.7%	331 26.4%	187 14.9%	561 44.7%	505 40.3%	54 4.3%	1254 100.0%

○% 全体と比べて +10%以上

○% 全体と比べて +5%以上10%未満

○% 全体と比べて -10%以上

○% 全体と比べて -5%以上10%未満

(3) 年齢別

- 19 歳まで：全体に比べ、「大阪や京都方面などへ通勤・通学しやすいベッドタウンとして住みやすいまち」の構成比が 52.9%と高くなっています。
- 20 歳代：全体に比べ、「大阪や京都方面などへ通勤・通学しやすいベッドタウンとして住みやすいまち」の構成比が 48.5%と高くなっています。
- 30 歳代：全体に比べ、「市外の周辺地域の人々にも利用しやすい買い物や飲食などの施設が充実しているまち」の構成比が 50.0%と高くなっています。
- 40 歳代：全体に比べ、「市外の周辺地域の人々にも利用しやすい買い物や飲食などの施設が充実しているまち」の構成比が 50.9%と高くなっています。
- 50 歳代：全体に比べ、「済生会中和病院を核とした奈良県の東和医療圏の拠点とした健康・子育て・医療・福祉が充実しているまち」の構成比が 35.0%と高くなっています。
- 60 歳代：全体に比べ、「新たに整備される（仮称）奈良県国際芸術家村と連携した歴史文化資源を活用した観光のまち」の構成比が 33.3%と高くなっています。
- 70 歳以上：全体に比べ、「済生会中和病院を核とした奈良県の東和医療圏の拠点とした健康・子育て・医療・福祉が充実しているまち」の構成比が 54.6%と高くなっています。

	す① い大 ベツ や京 ド都 ウ方 ン面 など へ通 勤や ・通 学し まち	て据② えリ 展ニ すア る工 ま業 ち団 地延 や申 ち地 など 新奈 た和 な自 産動 業車 業道 拠整 点備 を見	た術③ 観家 光村 のと ま延 ち携 しれ した 歴（ 史仮 文称 ） 化奈 資良 源県 を国 活際 用し	魅④ 力N をA 発F 信I してC いくを まち活 した 奈 良 の食 と農 の	療和⑤ ・医 社療 が圏 充中 実和 し病 て院 いるを ま核 ち健 ・康 子 育 て の 医	るい⑥ 買市 ま外 ちの や周 や辺 飲地 食域 な の 施 設 に も 充 利 用 し て い す	⑦ そ の 他	調 査 数
①19歳まで	46 52.9%	6 6.9%	19 21.8%	10 11.5%	26 29.9%	44 50.6%	1 1.1%	87 100.0%
②20歳代	47 48.5%	12 12.4%	24 24.7%	16 16.5%	38 39.2%	35 36.1%	3 3.1%	97 100.0%
③30歳代	45 34.1%	16 12.1%	24 18.2%	22 16.7%	66 50.0%	66 50.0%	6 4.5%	132 100.0%
④40歳代	67 38.7%	25 14.5%	39 22.5%	21 12.1%	68 39.3%	88 50.9%	10 5.8%	173 100.0%
⑤50歳代	60 33.3%	23 12.8%	61 33.9%	29 16.1%	63 35.0%	76 42.2%	11 6.1%	180 100.0%
⑥60歳代	75 30.5%	23 9.3%	82 33.3%	43 17.5%	117 47.6%	87 35.4%	11 4.5%	246 100.0%
⑦70歳以上	110 32.8%	42 12.5%	81 24.2%	45 13.4%	183 54.6%	108 32.2%	10 3.0%	335 100.0%
無回答	0	0	1	1	0	1	2	4
合計	450 35.9%	147 11.7%	331 26.4%	187 14.9%	561 44.7%	505 40.3%	54 4.3%	1254 100.0%

○% 全体と比べて +10%以上

○% 全体と比べて +5%以上10%未満

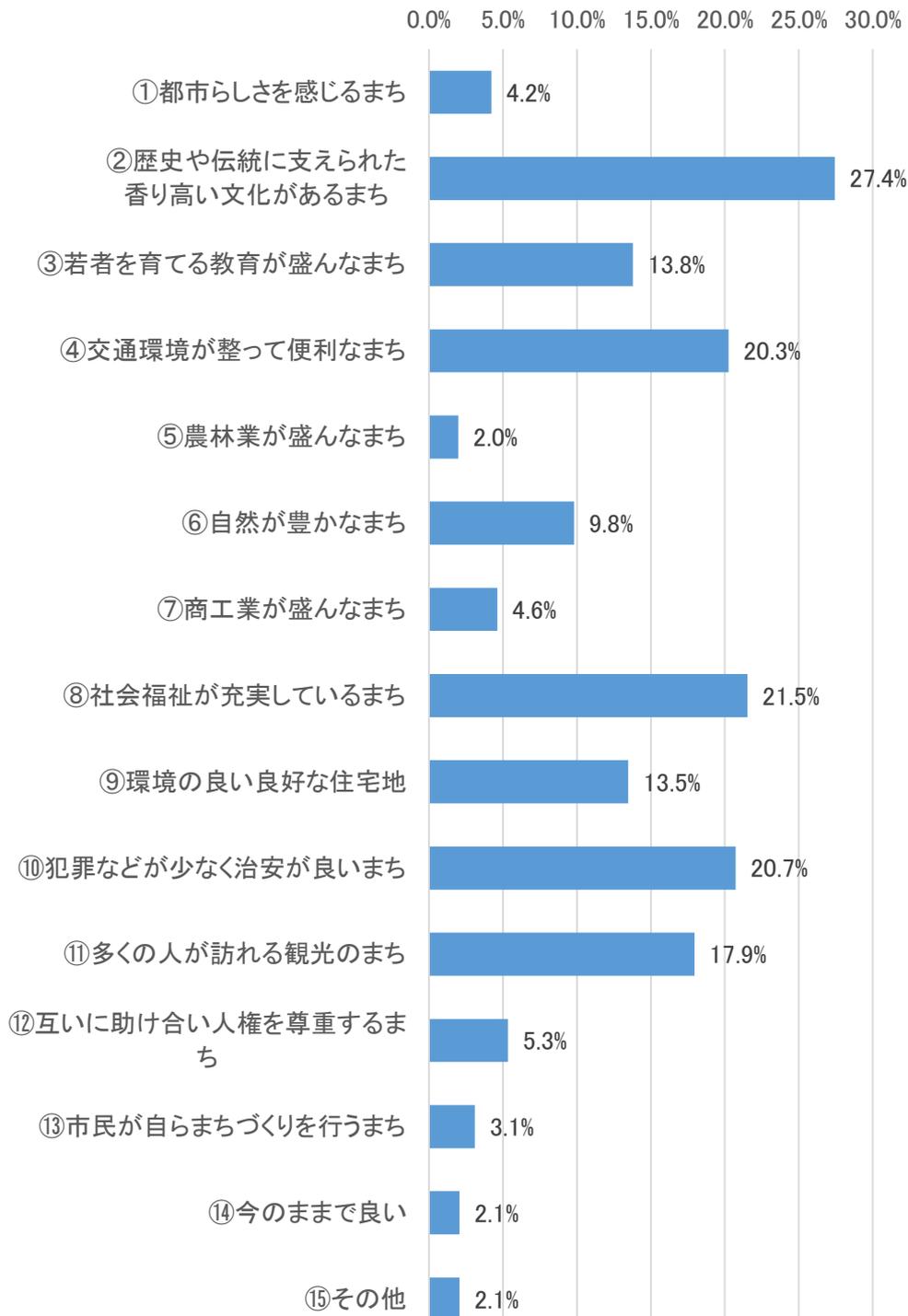
○% 全体と比べて -10%以上

○% 全体と比べて -5%以上10%未満

2) 桜井市がめざすべきまちの姿

(1) 全体

本市がめざすべきまちの姿は、「歴史や伝統に支えられた香り高い文化があるまち」が27.4%と最も多く、続いて「社会福祉が充実しているまち」が21.5%、「犯罪などが少なく治安が良いまち」が20.7%と多くなっています。



その他

子育てがしやすいまち 2人

桜井駅周辺の活性化 2人

新産業の拠点として優秀な人材（若者）が集まる街

防災が十分用意されたまち

子どもから大人までが自然に親しんで遊べるまち 等

(2) 中学校区別

桜井：全体に比べ、「犯罪などが少なく治安が良いまち」の構成比が 24.2%と高くなっています。

桜井東：全体に比べ、「若者を育てる環境が整って便利なまち」の構成比が 9.8%と低くなっています。

桜井西：全体に比べ、「環境の良い良好な住宅地」の構成比が 17.1%と高くなっています。

大三輪：全体に比べ、「歴史や伝統に支えられた香り高い文化があるまち」の構成比が 31.9%と高くなっており、「環境の良い良好な住宅地」の構成比が 9.1%と低くなっています。

	① 都市らしさを感じるまち	② 歴史や文化があるまち	③ 若者を育てる教育が盛んなまち	④ 交通環境が整って便利なまち	⑤ 農林業が盛んなまち	⑥ 自然が豊かなまち	⑦ 商工業が盛んなまち	⑧ 社会福祉が充実しているまち	⑨ 環境の良い良好な住宅地	⑩ 犯罪などが少なく治安が良いまち	⑪ 多くの人が訪れる観光のまち	⑫ 互いに助け合い人権を尊重するまち	⑬ 市民が自らまちづくりを行うまち	⑭ 今のままで良い	⑮ その他	調査数
桜井	22 4.5%	124 25.6%	71 14.7%	102 21.1%	10 2.1%	46 9.5%	24 5.0%	93 19.2%	73 15.1%	117 24.2%	80 16.5%	19 3.9%	16 3.3%	15 3.1%	7 1.4%	484 100.0%
桜井東	9 5.2%	47 27.2%	17 9.8%	32 18.5%	3 1.7%	18 10.4%	5 2.9%	43 24.9%	19 11.0%	32 18.5%	36 20.8%	8 4.6%	9 5.2%	1 0.6%	2 1.2%	173 100.0%
桜井西	13 4.5%	78 26.7%	50 17.1%	52 17.8%	6 2.1%	24 8.2%	12 4.1%	73 25.0%	50 17.1%	59 20.2%	45 15.4%	20 6.8%	5 1.7%	4 1.4%	8 2.7%	292 100.0%
大三輪	7 2.3%	95 31.9%	34 11.4%	66 22.1%	6 2.0%	34 11.4%	17 5.7%	61 20.5%	27 9.1%	50 16.8%	63 21.1%	19 6.4%	9 3.0%	5 1.7%	8 2.7%	298 100.0%
無回答	2	0	1	2	0	1	0	0	0	2	1	1	0	1	1	7
合計	53 4.2%	344 27.4%	173 13.8%	254 20.3%	25 2.0%	123 9.8%	58 4.6%	270 21.5%	169 13.5%	260 20.7%	225 17.9%	67 5.3%	39 3.1%	26 2.1%	26 2.1%	1254 100.0%

○% 全体と比べて +10%以上

○% 全体と比べて +5%以上10%未満

○% 全体と比べて -10%以上

○% 全体と比べて -5%以上10%未満

(3) 年齢別

- 19歳まで：全体に比べ、「犯罪などが少なく治安が良いまち」の構成比が37.9%と高くなっています。
- 20歳代：全体に比べ、「社会福祉が充実しているまち」の構成比が10.3%と低くなっています。
- 30歳代：全体に比べ、「社会福祉が充実しているまち」の構成比が12.9%と低くなっています。
- 40歳代：全体に比べ、「犯罪などが少なく治安が良いまち」の構成比が26.6%と高くなっています。
- 50歳代：全体に比べ、「歴史や伝統に支えられた香り高い文化があるまち」の構成比が37.2%と高くなっています。
- 60歳代：全体に比べ、「交通環境が整って便利なまち」の構成比が13.8%と低くなっています。
- 70歳以上：全体に比べ、「犯罪などが少なく治安が良いまち」の構成比が14.3%と低くなっています。

	① 都市らしさを感じるまち	② 歴史や文化があるまち	③ 若者を育てる教育が盛んなまち	④ 交通環境が整って便利なまち	⑤ 農林業が盛んなまち	⑥ 自然が豊かなまち	⑦ 商工業が盛んなまち	⑧ 社会福祉が充実しているまち	⑨ 環境の良い良好な住宅地	⑩ 犯罪などが少なく治安が良いまち	⑪ 多くの人が訪れる観光のまち	⑫ 互いに助け合い人権を尊重するまち	⑬ 市民が自らまちづくりを行うまち	⑭ 今のままで良い	⑮ その他	調査数
①19歳まで	7 8.0%	16 18.4%	11 12.6%	23 26.4%	0 0.0%	7 8.0%	1 1.1%	14 16.1%	12 13.8%	33 37.9%	17 19.5%	4 4.6%	0 0.0%	5 5.7%	1 1.1%	87 100.0%
②20歳代	4 4.1%	26 26.8%	21 21.6%	23 23.7%	2 2.1%	12 12.4%	3 3.1%	10 10.3%	12 12.4%	26 26.8%	16 16.5%	5 5.2%	0 0.0%	3 3.1%	2 2.1%	97 100.0%
③30歳代	2 1.5%	34 25.8%	24 18.2%	35 26.5%	3 2.3%	18 13.6%	7 5.3%	17 12.9%	23 17.4%	37 28.0%	15 11.4%	5 3.8%	3 2.3%	4 3.0%	2 1.5%	132 100.0%
④40歳代	6 3.5%	49 28.3%	30 17.3%	37 21.4%	2 1.2%	12 6.9%	9 5.2%	28 16.2%	29 16.8%	46 26.6%	32 18.5%	8 4.6%	4 2.3%	3 1.7%	5 2.9%	173 100.0%
⑤50歳代	7 3.9%	67 37.2%	33 18.3%	41 22.8%	6 3.3%	17 9.4%	9 5.0%	33 18.3%	29 16.1%	26 14.4%	38 21.1%	6 3.3%	5 2.8%	3 1.7%	6 3.3%	180 100.0%
⑥60歳代	7 2.8%	71 28.9%	26 10.6%	34 13.8%	5 2.0%	21 8.5%	11 4.5%	78 31.7%	33 13.4%	44 17.9%	49 19.9%	14 5.7%	15 6.1%	2 0.8%	5 2.0%	246 100.0%
⑦70歳以上	20 6.0%	81 24.2%	27 8.1%	60 17.9%	7 2.1%	36 10.7%	18 5.4%	90 26.9%	31 9.3%	48 14.3%	56 16.7%	25 7.5%	12 3.6%	6 1.8%	4 1.2%	335 100.0%
無回答	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	1	4
合計	53 4.2%	344 27.4%	173 13.8%	254 20.3%	25 2.0%	123 9.8%	58 4.6%	270 21.5%	169 13.5%	260 20.7%	225 17.9%	67 5.3%	39 3.1%	26 2.1%	26 2.1%	1254 100.0%

○% 全体と比べて +10%以上
 ○% 全体と比べて +5%以上10%未満
○% 全体と比べて -10%以上
 ○% 全体と比べて -5%以上10%未満

2.4 本市における生活の状態(生活像)について

問3 桜井市のまちのイメージについてお聞きします。

- (1) あなたは、次のそれぞれの項目について、現状がどのくらい充足し、今後取組むことがどのくらい重要だとお考えですか。項目ごとの現在の達成度（実現しているかどうか）と今後の重要度について、あなたのお考えに最も近い番号を「1～5」の中からそれぞれ1つ選んで、番号に○をつけてください。

本市における46項目の生活の状態(生活像)が達成されているか、またそれはどれくらい重要かについて調査した結果です。

ここでは、以下の構成で説明します。

1) 生活像の達成度

47項目の生活像についての「達成度」の評価結果として、「回答の構成比」と「達成度指数」を示します。

「達成度指数」とは、47の生活像の達成状況を比べられるように、それぞれの生活像の達成度を点数化(指数化)したものです。点数の計算方法は以下に示すとおりです。

「達成している」を5点、「どちらかといえば達成している」を4点、「ふつう」を3点、「あまり達成できていない」を2点、「達成できていない」を1点とし、各回答数を乗じたものを合計し、総回答数(無回答を除く)で除する

2) 生活像の重要度

47項目の生活像についての「重要度」の評価結果として、「回答の構成比」と「重要度指数」を示します。

「重要度指数」とは、47の生活像の重要度を比べられるように、それぞれの生活像の重要度を点数化(指数化)したものです。点数の計算方法は以下に示すとおりです。

「重要である」を5点、「やや重要である」を4点、「ふつう」を3点、「あまり重要ではない」を2点、「重要ではない」を1点とし、各回答数を乗じたものを合計し、総回答数(無回答を除く)で除する

3) ポートフォリオ分析

ポートフォリオ分析とは、アンケートでうかがった47の生活像について「重要度指数」や「達成度指数」をもとに散布図に表すことで、それぞれの生活像の実現に向けた取組みの方向性や必要性、優先度などを分析するものです。

4) ニーズ指数

ニーズ指数は、市民が考える今後の取組みの重要度(重要度指数)と現在の達成度(達成度指数)とのかい離状況を示すもので、「重要度指数-達成度指数」として表されます。

1) 生活像の達成度

(1) 達成度の回答構成比

「達成度指数」の上位3位は、「いつでも、安全でおいしい水が飲める」(3.44)「消防、救急が充実し、市民が安心して暮らしている」(3.32)と続き、「水質汚濁が防止され、市民は衛生的な生活を送っている」「市民は、自然災害による影響が少なく快適で安心な環境で暮らしている」(3.24)が同位3位となっています。一方「達成度指数」の下位3位は、「人が集まりにぎわい、商店街が活気にあふれている」(1.42)「空き家の利活用が進み、移住してきた方の受け皿となっている」(1.99)「地場産業とともに新たな産業が根付き、他の産業とも連携した地域の産業の振興が図られ、人材が確保されている」(2.01)と続いています。

NO	設問内容	達成度指数
37	いつでも、安全でおいしい水が飲める	3.42
43	消防、救急が充実し、市民が安心して暮らしている	3.30
38	水質汚濁が防止され、市民は衛生的な生活を送っている	3.23
39	市民は、自然災害による影響が少なく快適で安心な環境で暮らしている	3.22
42	犯罪がなく、子どもから大人まで安心して生活できる	3.04
13	市民自らが健康に関心を持ち、自己の健康維持に努め、健康で長生きしている	3.03
26	文化財等が、適切に保存され、歴史を学ぶ市民の財産として活用されている	2.96
21	市民が、その人にあった適切な医療を受けられる	2.93
22	子どもたち一人一人が、安心・安全で充実した学校教育を受けられる	2.88
41	交通事故防止の取り組みが充実し、市民が安全に生活している	2.83
14	市民が地域のなかでともに支え合って安心して暮らしている	2.77
40	自然及び人為的災害に対する施設や情報、活動体制が充実している	2.74
33	市民はそれぞれの暮らしに必要な住環境のもと、安心して快適に生活している	2.73
27	人権を尊重し、一人一人の立場や価値観を認め合って生活している	2.72
20	未就学年齢児が、それぞれの子どもにあった保育・教育を受けられる	2.72
24	市民がスポーツに積極的に参加し、生きがいを持って暮らしている	2.66
19	子育てに関する相談や支援を受けられ、安心して子育てができる	2.65
5	市民は行政事務の改善と効率化及び適正な職員の対応により、早く行政サービスを受けている	2.63
34	市民は自分のまちの良さを自覚しており、良好な景観が守られている	2.63
15	障がいを持つ人が安心して、地域とともに生活している	2.60

NO	設問内容	達成度 指数
35	日常的にみどりとふれあい、屋外で余暇を楽しんでいる	2.60
6	市民や行政が多様な情報手段を有効に活用し、情報の受発信を積極的に行っている	2.53
2	市民が協力しあいながら、積極的に地域の活動に取り組み、活気のあるまちづくり活動をしている	2.53
46	中山間地域で誰もが安心・安全に暮らしている	2.52
30	市・市民・事業者・滞在者が協働し、廃棄物やエネルギーなどの資源が無駄なく活用されている	2.52
18	高齢者が健康面でも精神面でも安心して暮らしている	2.52
28	多様な交流が行われ相互理解がなされた中で市民が暮らしている	2.49
1	市民・事業者・市役所が協力し合ってより良い地域づくりに取り組んでいる	2.49
16	誰もが各自の能力を活かしながら、経済的にも精神的にも自立して生活している	2.46
25	青少年が地域のなかでいきいきと学び、活動している	2.45
23	生涯を通して様々な学習機会が用意されており、そこで得た学習成果をまちづくりの活動に活かしている	2.44
29	市民一人一人に環境を守る意識が浸透している	2.42
7	周辺市町村と連携し、効率的な行政活動が行われている	2.42
4	市民は、公平な負担のもとに税金が適切に活用されることにより、必要な行政サービスを受けている	2.41
31	道路の環境整備が行き届き誰もがどんな状況においても移動に問題がない	2.38
36	適正な土地利用がなされ、暮らしの環境も自然環境も良好に保たれている	2.38
3	市民にとって最適な行政経営が行われ、社会情勢の変化や地域課題に柔軟に対応している	2.35
8	市民が桜井市の歴史・食・文化を理解し、その魅力を発信することで、来訪者は観光しながら地域との交流を楽しんでいる	2.33
17	老後も無理なく社会参加しながら、経済的な不安を感じることなく暮らしている	2.30
12	市民が良好な労働環境を得て、安心して働くことができる	2.29
32	公共交通手段の整備により誰もが問題なく市内を移動することができる	2.27
45	中心市街地と地域拠点が相互に補完しあうコンパクトな都市が形成されている	2.26
44	大都市圏から「U・I・Jターン」など移住・定住してきている	2.23
9	農林業がいきいきと営まれ、新たな魅力（ブランド）が生まれ、職業として選択できる魅力ある農業が実現されている	2.09
10	地場産業とともに新たな産業が根付き、他の産業とも連携した地域の産業の振興が図られ、人材が確保されている	2.00
47	空き家の利活用が進み、移住してきた方の受け皿となっている	1.98

NO	設問内容	達成度 指数
11	人が集まりにぎわい、商店街が活気にあふれている	1.42

2) 生活像の重要度

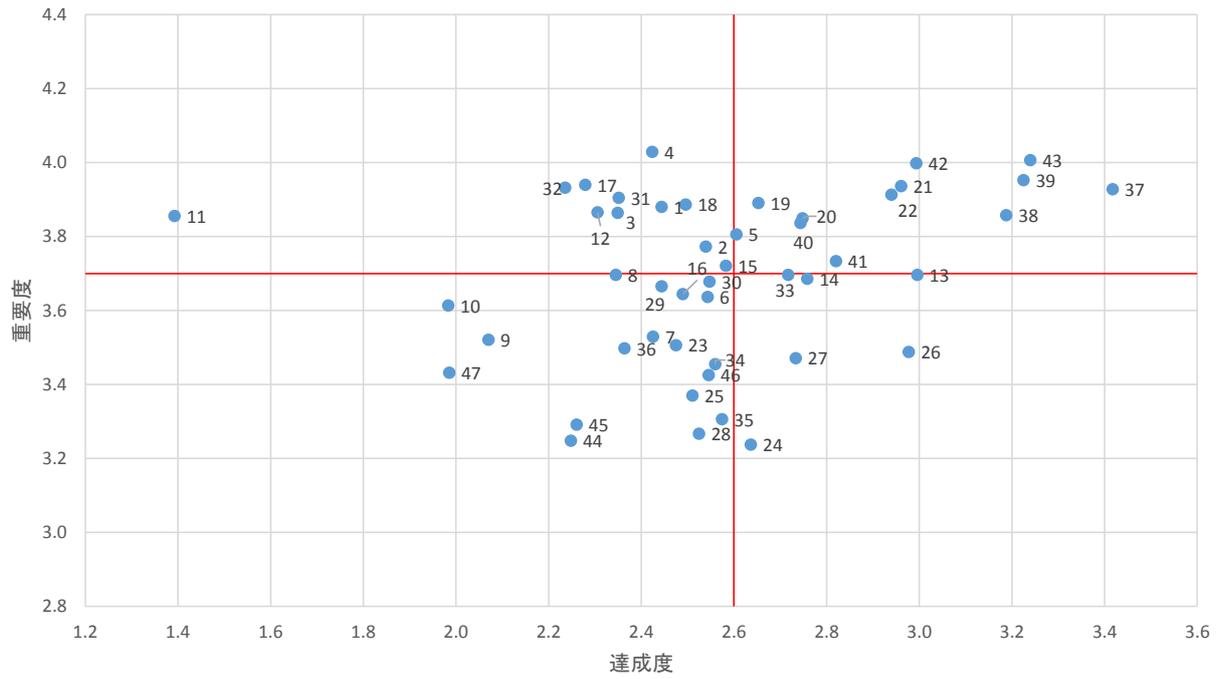
「重要度指数」の上位3位は、「消防、救急が充実し、市民が安心して暮らしている」(4.00)が1位、「市民は、公平な負担のもとに税金が適切に活用されることにより、必要な行政サービスを受けている」「犯罪がなく、子どもから大人まで安心して生活できる」(3.99)が同位2位で並び、一方「重要度指数」の下位3位は、「大都市圏から「U・I・Jターン」など移住・定住してきている」(3.20)「市民がスポーツに積極的に参加し、生きがいを持って暮らしている」(3.23)「多様な交流が行われ相互理解がなされた中で市民が暮らしている」(3.24)と続いています。

NO	設問内容	重要度 指数
43	消防、救急が充実し、市民が安心して暮らしている	3.98
4	市民は、公平な負担のもとに税金が適切に活用されることにより、必要な行政サービスを受けている	3.97
42	犯罪がなく、子どもから大人まで安心して生活できる	3.97
39	市民は、自然災害による影響が少なく快適で安心な環境で暮らしている	3.95
21	市民が、その人にあった適切な医療を受けられる	3.93
37	いつでも、安全でおいしい水が飲める	3.93
22	子どもたち一人一人が、安心・安全で充実した学校教育を受けられる	3.91
17	老後も無理なく社会参加しながら、経済的な不安を感じることなく暮らしている	3.91
31	道路の環境整備が行き届き誰もがどんな状況においても移動に問題がない	3.90
18	高齢者が健康面でも精神面でも安心して暮らしている	3.89
32	公共交通手段の整備により誰もが問題なく市内を移動することができる	3.89
38	水質汚濁が防止され、市民は衛生的な生活を送っている	3.87
19	子育てに関する相談や支援が受けられ、安心して子育てができる	3.85
40	自然及び人為的災害に対する施設や情報、活動体制が充実している	3.85
1	市民・事業者・市役所が協力し合ってより良い地域づくりに取り組んでいる	3.84
12	市民が良好な労働環境を得て、安心して働くことができる	3.81
20	未就学年齢児が、それぞれの子どもにあった保育・教育を受けられる	3.81
3	市民にとって最適な行政経営が行われ、社会情勢の変化や地域課題に柔軟に対応している	3.77
11	人が集まりにぎわい、商店街が活気にあふれている	3.77
5	市民は行政事務の改善と効率化及び適正な職員の対応により、早く行政サー	3.76

NO	設問内容	重要度 指数
	ビスを受けている	
13	市民自らが健康に関心を持ち、自己の健康維持に努め、健康で長生きしている	3.73
2	市民が協力しあいながら、積極的に地域の活動に取り組み、活気のあるまちづくり活動をしている	3.70
41	交通事故防止の取り組みが充実し、市民が安全に生活している	3.70
15	障がいを持つ人が安心して、地域でともに生活している	3.69
14	市民が地域のなかでともに支え合って安心してくらしている	3.65
30	市・市民・事業者・滞在者が協働し、廃棄物やエネルギーなどの資源が無駄なく活用されている	3.65
33	市民はそれぞれの暮らしに必要な住環境のもと、安心して快適に生活している	3.63
8	市民が桜井市の歴史・食・文化を理解し、その魅力を発信することで、来訪者は観光しながら地域との交流を楽しんでいる	3.62
16	誰もが各自の能力を活かしながら、経済的にも精神的にも自立して生活している	3.62
10	地場産業とともに新たな産業が根付き、他の産業とも連携した地域の産業の振興が図られ、人材が確保されている	3.59
29	市民一人一人に環境を守る意識が浸透している	3.59
6	市民や行政が多様な情報手段を有効に活用し、情報の受発信を積極的に行っている	3.54
9	農林業がいきいきと営まれ、新たな魅力（ブランド）が生まれ、職業として選択できる魅力ある農業が実現されている	3.52
7	周辺市町村と連携し、効率的な行政活動が行われている	3.48
26	文化財等が、適切に保存され、歴史を学ぶ市民の財産として活用されている	3.48
27	人権を尊重し、一人一人の立場や価値観を認め合って生活している	3.45
34	市民は自分のまちの良さを自覚しており、良好な景観が守られている	3.45
36	適正な土地利用がなされ、暮らしの環境も自然環境も良好に保たれている	3.44
23	生涯を通して様々な学習機会が用意されており、そこで得た学習成果をまちづくりの活動に活かしている	3.43
46	中山間地域で誰もが安心・安全に暮らしている	3.39
25	青少年が地域のなかでいきいきと学び、活動している	3.37
47	空き家の利活用が進み、移住してきた方の受け皿となっている	3.37
35	日常的にみどりとふれあい、屋外で余暇を楽しんでいる	3.27
45	中心市街地と地域拠点が相互に補完しあうコンパクトな都市が形成されている	3.24
28	多様な交流が行われ相互理解がなされた中で市民が暮らしている	3.22
24	市民がスポーツに積極的に参加し、生きがいを持って暮らしている	3.21

NO	設問内容	重要度 指数
44	大都市圏から「U・I・Jターン」など移住・定住してきている	3.19

桜井



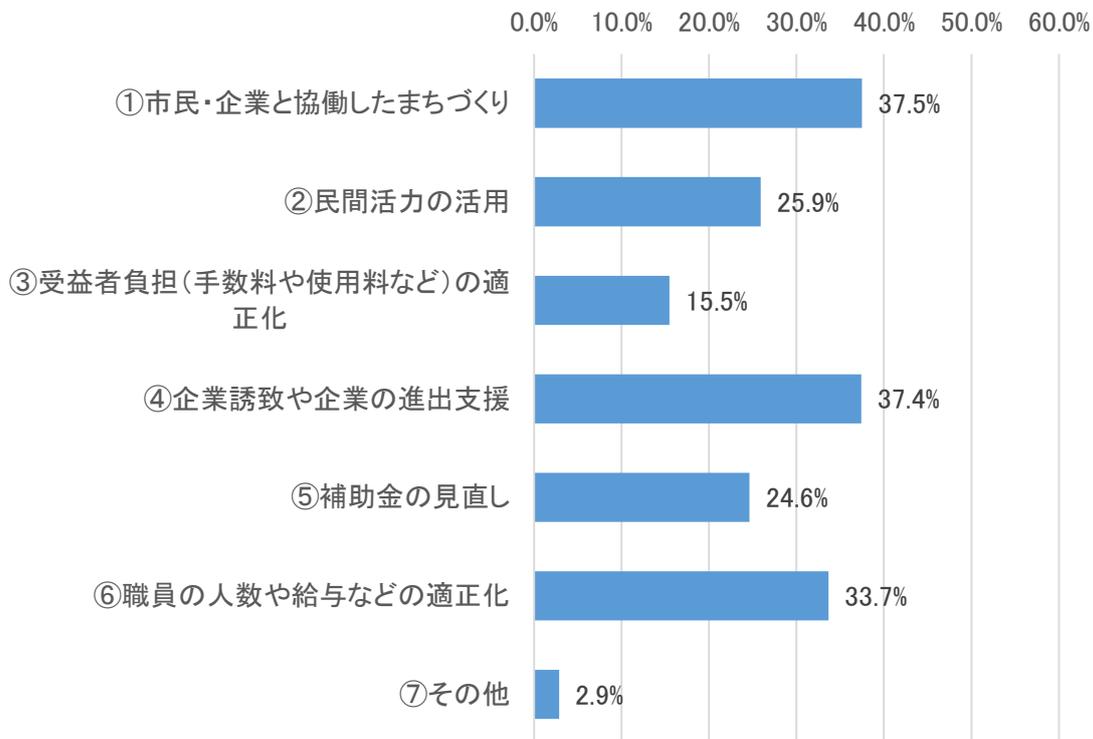
2.5 これからのまちづくりについて

問5 これからのまちづくりについてお聞きします。

(1) 桜井市では、「行財政改革アクションプラン」に基づき、今後も安定した財政運営を行っていくために、経営資源（人・物・金・情報）を有効に活用などの取組みを進めています。今後の行政改革について、優先的に取組むべき項目のうちあなたの考えに最も近いものを2つまで選び、番号に○をつけてください。また、その他を選択した場合は、その内容を具体的にお書きください。

(1) 全体

本市が優先的に取組むべき項目は、「市民・企業と協働したまちづくり」が 37.5%と最も多く、続いて「企業誘致や企業の進出支援」が 37.4%、「職員の人数や給与などの適正化」が 33.7%と多くなっています。



その他

住民の働く場所の確保
 地場産業の活性化
 交通アクセスの充実
 山の辺の道や各神社・寺の保存、CM を支援
 飲食店等の誘致
 情報の積極的発信、活用
 ライフラインの整備（下水、耐震家屋） 等

(2) 中学校区別

桜井：全体に比べ、「市民・企業と協働したまちづくり」の構成比が 41.5%と高くなっています。

桜井東：全体に比べ、「市民・企業と協働したまちづくり」の構成比が 27.7%と低くなっています。

桜井西：全体に比べ、「補助金の見直し」の構成比が 30.1%と高くなっています。

大三輪：全体に比べ、「補助金の見直し」の構成比が 20.5%と高くなっています。

	① 市民・企業と協働したまちづくり	② 民間活力の活用	③ 受益者負担（料や費用）の適正化	④ 企業誘致や企業の進出支援	⑤ 補助金の見直し	⑥ 職員の適正化や給与などの適正化	⑦ その他	調査数
桜井	201 41.5%	121 25.0%	74 15.3%	171 35.3%	116 24.0%	168 34.7%	12 2.5%	484 100.0%
桜井東	48 27.7%	52 30.1%	28 16.2%	73 42.2%	44 25.4%	53 30.6%	3 1.7%	173 100.0%
桜井西	107 36.6%	69 23.6%	38 13.0%	106 36.3%	88 30.1%	91 31.2%	8 2.7%	292 100.0%
大三輪	111 37.2%	80 26.8%	53 17.8%	119 39.9%	61 20.5%	108 36.2%	12 4.0%	298 100.0%
無回答	3	2	1	0	0	2	1	7
合計	470 37.5%	324 25.8%	194 15.5%	469 37.4%	309 24.6%	422 33.7%	36 2.9%	1254 100.0%

○% 全体と比べて +10%以上

○% 全体と比べて +5%以上10%未満

○% 全体と比べて -10%以上

○% 全体と比べて -5%以上10%未満

(3) 年齢別

19歳まで：全体に比べ、「企業誘致や企業の進出支援」の構成比が31.0%と低くなっています。

20歳代：全体に比べ、「市民・企業と協働したまちづくり」の構成比が45.4%と高くなっています。

30歳代：全体に比べ、「補助金の見直し」の構成比が35.6%と低くなっています。

40歳代：全体に比べ、「補助金の見直し」の構成比が29.5%と高くなっています。

50歳代：全体に比べ、「企業誘致や企業の進出支援」の構成比が42.2%と高くなっています。

60歳代：全体に比べ、「市民・企業と協働したまちづくり」の構成比が33.7%と低くなっています。

70歳以上：全体に比べ、「補助金の見直し」の構成比が19.7%と低くなっています。

	① 市民・企業と協働したまちづくり	② 民間活力の活用	③ 数料受の適正化 ～のや益使用者負担 化用料な手	④ 企業誘致や企業の進出支援	⑤ 補助金の見直し	⑥ 職員の適人化や給与	⑦ その他	調査数
①19歳まで	33 37.9%	23 26.4%	12 13.8%	27 31.0%	25 28.7%	30 34.5%	3 3.4%	87 100.0%
②20歳代	44 45.4%	23 23.7%	15 15.5%	36 37.1%	21 21.6%	34 35.1%	1 1.0%	97 100.0%
③30歳代	48 36.4%	29 22.0%	30 22.7%	41 31.1%	47 35.6%	44 33.3%	7 5.3%	132 100.0%
④40歳代	67 38.7%	48 27.7%	28 16.2%	63 36.4%	51 29.5%	61 35.3%	5 2.9%	173 100.0%
⑤50歳代	67 37.2%	50 27.8%	21 11.7%	76 42.2%	39 21.7%	62 34.4%	4 2.2%	180 100.0%
⑥60歳代	83 33.7%	66 26.8%	41 16.7%	92 37.4%	59 24.0%	90 36.6%	10 4.1%	246 100.0%
⑦70歳以上	128 38.2%	85 25.4%	46 13.7%	134 40.0%	66 19.7%	100 29.9%	5 1.5%	335 100.0%
無回答	0	0	1	0	1	1	1	4
合計	470 37.5%	324 25.8%	194 15.5%	469 37.4%	309 24.6%	422 33.7%	36 2.9%	1254 100.0%

○% 全体と比べて+10%以上

○% 全体と比べて+5%以上10%未満

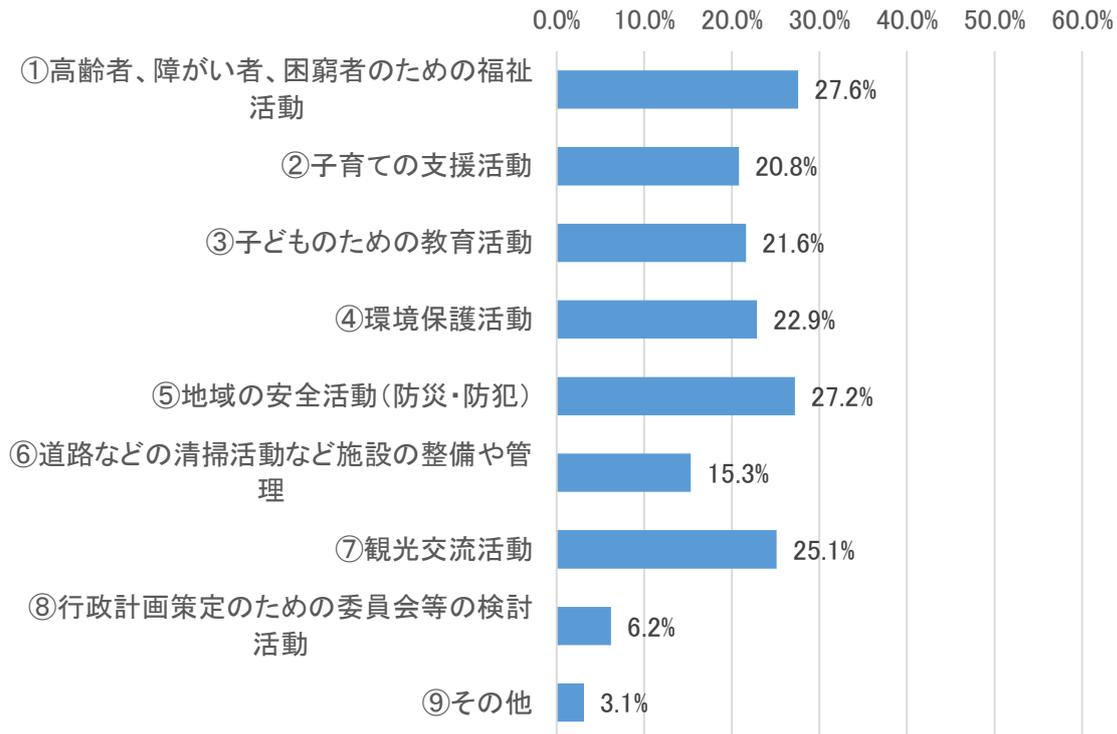
○% 全体と比べて-10%以上

○% 全体と比べて-5%以上10%未満

(2) あなたは今後どのようなまちづくりの取組みに参加したいと思いますか。あなたが参加してみたいと思う活動分野を以下の中から2つまで選び○をつけてください。また、その他を選択した場合は、その内容を具体的にお書きください。

(1) 全体

参加してみたいと思う活動分野は、「高齢者、障がい者、困窮者のための福祉活動」が27.6%と最も多く、続いて「地域の安全活動(防災・防犯)」が27.2%、「観光交流活動」が25.1%と多くなっています。



その他

地域を絞った、町おこしイベント
生活保護受給者のための活動
いのちの電話のような活動
芸術や文化活動
防災を考えたまちづくり
高齢・傷病のため参加できない 6人 等

(2) 中学校区別

桜井：全体に比べ、「子育ての支援活動」の構成比が23.3%と高くなっています。

桜井東：全体に比べ、「子育ての支援活動」の構成比が13.9%と低くなっています。

桜井西：全体に比べ、「子どものための教育活動」の構成比が24.0%と高くなっています。

大三輪：全体に比べ、「環境保護活動」の構成比が26.2%と高くなっています。

	① 高齢者のため、福祉活動、困窮者	② 子育ての支援活動	③ 子どものための教育活動	④ 環境保護活動	⑤ 地域の安全活動（防災・防犯）	⑥ 施設の整備や清掃活動など	⑦ 観光交流活動	⑧ 行政計画策定のための委員会等の検討活動	⑨ その他	調査数
桜井	132 27.3%	113 23.3%	103 21.3%	105 21.7%	126 26.0%	68 14.0%	123 25.4%	26 5.4%	14 2.9%	484 100.0%
桜井東	52 30.1%	24 13.9%	27 15.6%	42 24.3%	58 33.5%	27 15.6%	42 24.3%	13 7.5%	7 4.0%	173 100.0%
桜井西	82 28.1%	63 21.6%	70 24.0%	62 21.2%	73 25.0%	45 15.4%	72 24.7%	19 6.5%	11 3.8%	292 100.0%
大三輪	80 26.8%	61 20.5%	68 22.8%	78 26.2%	83 27.9%	52 17.4%	76 25.5%	20 6.7%	7 2.3%	298 100.0%
無回答	1	0	3	0	1	0	2	0	0	7
合計	347 27.7%	261 20.8%	271 21.6%	287 22.9%	341 27.2%	192 15.3%	315 25.1%	78 6.2%	39 3.1%	1254 100.0%

○% 全体と比べて+10%以上

○% 全体と比べて-10%以上

○% 全体と比べて+5%以上10%未満

○% 全体と比べて-5%以上10%未満

(3) 年齢別

- 19歳まで：全体に比べ、「観光交流活動」の構成比が40.2%と高くなっています。
- 20歳代：全体に比べ、「子育ての支援活動」の構成比が38.1%と高くなっています。
- 30歳代：全体に比べ、「子どものための教育活動」の構成比が49.2%と高くなっています。
- 40歳代：全体に比べ、「子どものための教育活動」の構成比が31.2%と高くなっています。
- 50歳代：全体に比べ、「観光交流活動」の構成比が31.1%と高くなっています。
- 60歳代：全体に比べ、「環境保護活動」の構成比が32.5%と高くなっています。
- 70歳以上：全体に比べ、「子どものための教育活動」の構成比が6.0%と低くなっています。

	① 高齢者の福祉活動、障害者、困窮者	② 子育ての支援活動	③ 子どものための教育活動	④ 環境保護活動	⑤ 地域の安全活動（防災・防犯）	⑥ 施設の整備や管理、道路などの清掃活動など	⑦ 観光交流活動	⑧ 行政計画策定のための委員会等の検討活動	⑨ その他	調査数
①19歳まで	18 20.7%	18 20.7%	26 29.9%	19 21.8%	12 13.8%	15 17.2%	35 40.2%	2 2.3%	1 1.1%	87 100.0%
②20歳代	20 20.6%	37 38.1%	34 35.1%	19 19.6%	20 20.6%	14 14.4%	29 29.9%	5 5.2%	3 3.1%	97 100.0%
③30歳代	18 13.6%	55 41.7%	65 49.2%	19 14.4%	27 20.5%	13 9.8%	28 21.2%	7 5.3%	5 3.8%	132 100.0%
④40歳代	34 19.7%	46 26.6%	54 31.2%	34 19.7%	37 21.4%	22 12.7%	54 31.2%	8 4.6%	6 3.5%	173 100.0%
⑤50歳代	45 25.0%	35 19.4%	34 18.9%	34 18.9%	53 29.4%	24 13.3%	56 31.1%	14 7.8%	7 3.9%	180 100.0%
⑥60歳代	75 30.5%	39 15.9%	37 15.0%	80 32.5%	72 29.3%	46 18.7%	54 22.0%	17 6.9%	6 2.4%	246 100.0%
⑦70歳以上	137 40.9%	30 9.0%	20 6.0%	82 24.5%	120 35.8%	58 17.3%	57 17.0%	25 7.5%	11 3.3%	335 100.0%
無回答	0	1	1	0	0	0	2	0	0	4
合計	347 27.7%	261 20.8%	271 21.6%	287 22.9%	341 27.2%	192 15.3%	315 25.1%	78 6.2%	39 3.1%	1254 100.0%

○% 全体と比べて +10%以上

○% 全体と比べて +5%以上10%未満

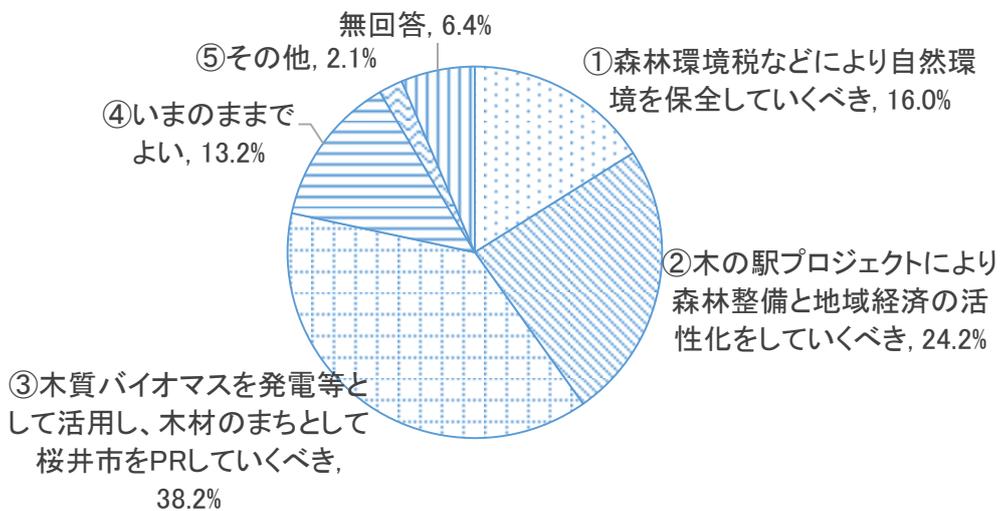
○% 全体と比べて -10%以上

○% 全体と比べて -5%以上10%未満

(3) 桜井市は市面積の約 6 割を森林が占める緑豊かなまちです。近年の大雨などの災害への対応のためにも森林の保全は重要となってきています。このような状況の中で、今後の環境対策としてどのようにしていけばよいか、あなたのイメージに最も近いものを 1 つ選んで、番号に○をつけてください。また、その他を選択した場合は、その内容を具体的にお書きください。

(1) 全体

今後の環境対策としてのイメージは、「木質バイオマス発電等として活用し、木材のまちとして桜井市を PR していくべき」が 38.2%と最も多く、続いて「木の駅プロジェクトにより森林整備と地域掲載の活性化をしていくべき」が 24.2%と多くなっています。



その他

自然の大切さを理解し、市民自らが活動に取り組む木のまちにしていくべき
市民に環境教育をして、ボランティアで里山・田・畑の整備をして頂く
荒れた森林を「森林環境税」により整備し、市民が活用（森で楽しめる）で
きる場をつくる

ゴーストタウン化した駅前、空き家等の整備

もっと発想の転換が必要。山の辺の道の空中ロープウェイとかリフトとか。

高齢者が今後も多くなるので

等

(2) 中学校区別

桜井：全体に比べ、「木の駅プロジェクトにより森林整備と地域経済の活性化をしてくべき」の構成比が22.7%と低くなっています。

桜井東：全体に比べ、「いまのままでよい」の構成比が8.1%と低くなっています。

桜井西：全体に比べ、大きな差異は見られません。

大三輪：全体に比べ、「木質バイオマスを発電等として活用し、木材のまちとして桜井市をPRしていくべき」の構成比が40.6%と高くなっています。

	① 森林環境税などにより自然環境を保全していくべき	② 木の駅プロジェクトの活性化により森林整備と地域経済の活性化をしてくべき	③ 木質バイオマスを発電等として活用し、木材のまちとして桜井市をPRしていくべき	④ いまのままでよい	⑤ その他	無回答	調査数
桜井	78 16.1%	110 22.7%	187 38.6%	69 14.3%	11 2.3%	29 6.0%	484 100.0%
桜井東	33 19.1%	46 26.6%	60 34.7%	14 8.1%	3 1.7%	17 9.8%	173 100.0%
桜井西	46 15.8%	73 25.0%	111 38.0%	37 12.7%	6 2.1%	19 6.5%	292 100.0%
大三輪	44 14.8%	72 24.2%	121 40.6%	43 14.4%	5 1.7%	13 4.4%	298 100.0%
無回答	0	2	0	2	1	2	7
合計	201 16.0%	303 24.2%	479 38.2%	165 13.2%	26 2.1%	80 6.4%	1254 100.0%

○% 全体と比べて +10%以上

○% 全体と比べて +5%以上10%未満

○% 全体と比べて -10%以上

○% 全体と比べて -5%以上10%未満

(3) 年齢別

- 19歳まで：全体に比べ、「いまのままでよい」の構成比が24.1%と高くなっています。
- 20歳代：全体に比べ、「木の駅プロジェクトにより森林整備と地域経済の活性化をしていくべき」の構成比が32.0%と高くなっています。
- 30歳代：全体に比べ、「木質バイオマスを発電等として活用し、木材のまちとして桜井市をPRしていくべき」の構成比が40.2%と高くなっています。
- 40歳代：全体に比べ、「いまのままでよい」の構成比が19.1%と高くなっています。
- 50歳代：全体に比べ、「森林環境税などにより自然環境を保全していくべき」の構成比が17.8%と高くなっています。
- 60歳代：全体に比べ、「いまのままでよい」の構成比が10.6%と低くなっています。
- 70歳以上：全体に比べ、「木の駅プロジェクトにより森林整備と地域経済の活性化をしていくべき」の構成比が20.6%と低くなっています。

	を① 保全し ていく べき	く整② 備木 の地 域プ ロジ ェク トに よ り森 林	を活③ 用し 、バ イオ マス を 発 電 等 と し て	④ い ま の ま ま で よ い	⑤ そ の 他	無 回 答	調 査 数
①19歳まで	13 14.9%	18 20.7%	32 36.8%	21 24.1%	2 2.3%	1 1.1%	87 100.0%
②20歳代	13 13.4%	31 32.0%	35 36.1%	14 14.4%	2 2.1%	2 2.1%	97 100.0%
③30歳代	23 17.4%	33 25.0%	53 40.2%	16 12.1%	2 1.5%	5 3.8%	132 100.0%
④40歳代	22 12.7%	49 28.3%	59 34.1%	33 19.1%	5 2.9%	5 2.9%	173 100.0%
⑤50歳代	32 17.8%	43 23.9%	67 37.2%	22 12.2%	5 2.8%	11 6.1%	180 100.0%
⑥60歳代	39 15.9%	60 24.4%	100 40.7%	26 10.6%	5 2.0%	16 6.5%	246 100.0%
⑦70歳以上	59 17.6%	69 20.6%	131 39.1%	33 9.9%	4 1.2%	39 11.6%	335 100.0%
無回答	0	0	2	0	1	1	4
合計	201 16.0%	303 24.2%	479 38.2%	165 13.2%	26 2.1%	80 6.4%	1254 100.0%

○% 全体と比べて +10%以上

○% 全体と比べて +5%以上10%未満

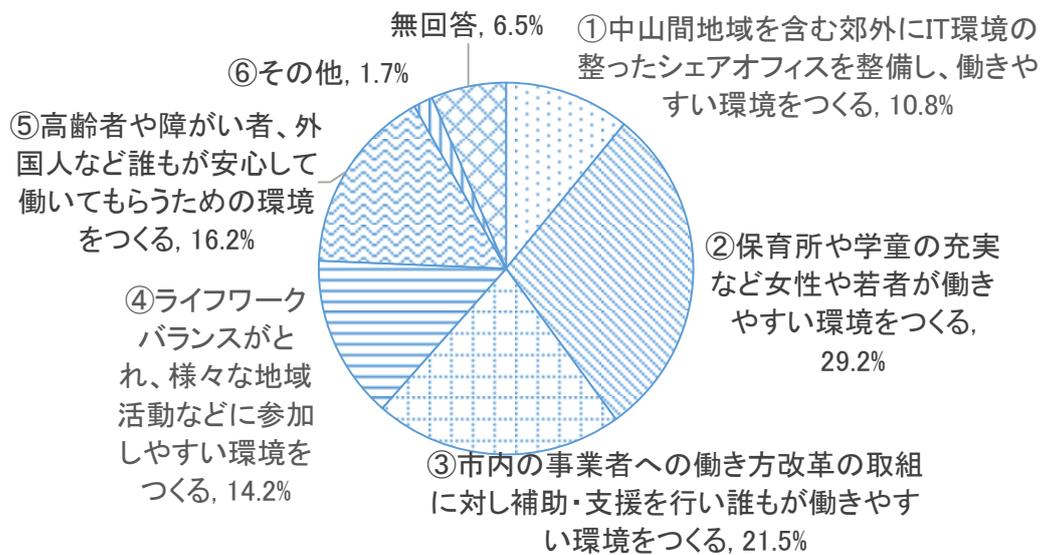
○% 全体と比べて -10%以上

○% 全体と比べて -5%以上10%未満

(4) 桜井市における働き方改革の推進について、あなたが最も重要と考えるものを1つ選んで、番号に○をつけてください。また、その他を選択した場合はその内容を具体的にお書きください。

(1) 全体

本市における働き方改革の推進について重要な項目は、「保育所や学童の充実など女性や若者が働きやすい環境をつくる」が29.2%と最も多く、続いて「市内の事業者への働き方改革の取組みに対し補助・支援を行い誰もが働きやすい環境を作る」が21.5%と多くなっています。



その他

企業を誘致し、働き方より働く場が必要 2名
 介護離職せずともよい環境をつくる
 (吉野材) 桧、杉を使って家庭道具を作る
 若い人がバイトできる所が少ないので、給料を上げる等

(2) 中学校区別

桜井：全体に比べ、「市内の事業者への働き方改革の取組に対し補助・支援を行い誰もが働きやすい環境をつくる」の構成比が 19.6%と低くなっています。

桜井東：全体に比べ、「保育所や学童の充実など女性や若者が働きやすい環境をつくる」の構成比が 20.8%と低くなっています。

桜井西：全体に比べ、「高齢者や障がい者、外国人など誰もが安心して働いてもらうための環境をつくる」の構成比が 12.7%と低くなっています。

大三輪：全体に比べ、大きな差異は見られません。

	働きの整った環境をつくる	① 中山間地域を含む郊外に整備し、境	者② 保育所や学童の充実など女性や若	き組③ 市内の事業者への働き方改革の取	環様④ ライフワークなどに参加しやすい	境も⑤ 高齢者や障がい者、外国人など誰	⑥ その他	無回答	調査数
桜井	49 10.1%		149 30.8%	95 19.6%	72 14.9%	84 17.4%	5 1.0%	30 6.2%	484 100.0%
桜井東	27 15.6%		36 20.8%	34 19.7%	24 13.9%	32 18.5%	5 2.9%	15 8.7%	173 100.0%
桜井西	27 9.2%		91 31.2%	72 24.7%	38 13.0%	37 12.7%	7 2.4%	20 6.8%	292 100.0%
大三輪	33 11.1%		88 29.5%	67 22.5%	43 14.4%	50 16.8%	4 1.3%	13 4.4%	298 100.0%
無回答	0		2	1	1	0	0	3	7
合計	136 10.8%		366 29.2%	269 21.5%	178 14.2%	203 16.2%	21 1.7%	81 6.5%	1254 100.0%

○% 全体と比べて +10%以上

○% 全体と比べて +5%以上10%未満

○% 全体と比べて -10%以上

○% 全体と比べて -5%以上10%未満

(1) 年齢別

- 19 歳まで：全体に比べ、「ライフワークバランスがとれ、様々な地域活動などに参加しやすい環境をつくる」の構成比が 18.4%と高くなっています。
- 20 歳代：全体に比べ、「保育所や学童の充実など女性や若者が働きやすい環境をつくる」の構成比が 44.3%と高くなっています。
- 30 歳代：全体に比べ、「保育所や学童の充実など女性や若者が働きやすい環境をつくる」の構成比が 48.5%と高くなっています。
- 40 歳代：全体に比べ、「高齢者や障がい者、外国人など誰もが安心して働いてもらうための環境をつくる」の構成比が 12.1%と低くなっています。
- 50 歳代：全体に比べ、「市内の事業者への働き方改革の取組に対し補助・支援を行い誰もが働きやすい環境をつくる」の構成比が 28.9%と高くなっています。
- 60 歳代：全体に比べ、「高齢者や障がい者、外国人など誰もが安心して働いてもらうための環境をつくる」の構成比が 21.1%と高くなっています。
- 70 歳以上：全体に比べ、「保育所や学童の充実など女性や若者が働きやすい環境をつくる」の構成比が 21.2%と低くなっています。

	働きの整 やすいた 環境をつ くらすに 整備し、 境	①中山間 地域を 含む外 に整 備し、 境	者②が保 育所や 学童の 充実な ど女 性や 若	き組③ やに市 内補 助支 援を 行 き方 誰 も が 働 取	環様④ 境々 をな ら い の 地 域 活 動 な ど ラ ン ス が と れ や れ す い	境も⑤ をが 安 心 し や 障 が い て も 、 外 国 人 な ど 誰	⑥ そ の 他	無 回 答	調 査 数
①19歳まで	9 10.3%	27 31.0%	16 18.4%	16 18.4%	15 17.2%	3 3.4%	1 1.1%	87 100.0%	
②20歳代	10 10.3%	43 44.3%	22 22.7%	16 16.5%	5 5.2%	0 0.0%	1 1.0%	97 100.0%	
③30歳代	14 10.6%	64 48.5%	21 15.9%	13 9.8%	12 9.1%	1 0.8%	7 5.3%	132 100.0%	
④40歳代	25 14.5%	52 30.1%	37 21.4%	28 16.2%	21 12.1%	2 1.2%	8 4.6%	173 100.0%	
⑤50歳代	13 7.2%	41 22.8%	52 28.9%	34 18.9%	27 15.0%	4 2.2%	9 5.0%	180 100.0%	
⑥60歳代	23 9.3%	68 27.6%	48 19.5%	39 15.9%	52 21.1%	4 1.6%	12 4.9%	246 100.0%	
⑦70歳以上	42 12.5%	71 21.2%	73 21.8%	31 9.3%	69 20.6%	7 2.1%	42 12.5%	335 100.0%	
無回答	0	0	0	1	2	0	1	4	
合計	136 10.8%	366 29.2%	269 21.5%	178 14.2%	203 16.2%	21 1.7%	81 6.5%	1254 100.0%	

○% 全体と比べて +10%以上

○% 全体と比べて +5%以上10%未満

○% 全体と比べて -10%以上

○% 全体と比べて -5%以上10%未満

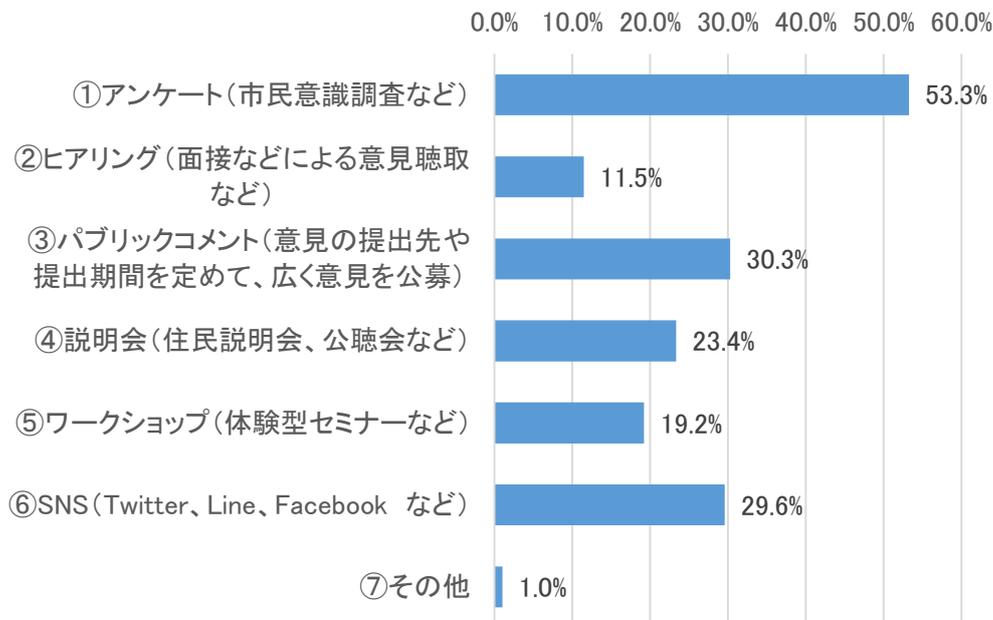
2.6 意見徴収方法について

問6 市民の皆様からの意見徴収の方法についてお聞きします。

(1) 桜井市ではアンケート調査やパブリックコメントなどにより行政の施策に対する意見を市民の皆様よりいただいています。今後さらに市民との協働でまちづくりを進めていくため、市民の方からのご意見を取り入れるための手段としてふさわしい方法は何ですか。該当するものを2つまで選んで○をつけてください。また、その他を選択した場合は、その内容を具体的にお書きください。

(1) 全体

本市におけるふさわしい意見徴収方法は、「アンケート（市民意識調査など）」が53.3%と最も多く、続いて「パブリックコメント（意見の提出先や提出期間を定めて、広く意見を公募）」が30.3%と多くなっています。



その他

観光資源開発委員会（民間参加）の設立
 ネットの掲示板に投稿出来るようにする
 手軽に出来るインターネットを介したアンケートを実施する
 地域ごとの意見交換等により集約された市民の意思の吸い上げ
 等

(2) 年齢別

各年齢で最も特筆すべき選択肢は、「SNS (Twitter、Line、Facebook など)」で「19歳まで」が62.1%、「20歳代」が57.7%、「30歳代」が50.8%、「40歳代」で43.4%、と多くなっており、「60歳代」が17.9%、「70歳以上」が4.2%、と低くなっています。「アンケート (市民意識調査など)」では「50歳代」が42.8%と低くなっています。

	① アンケート (市民意識調査など)	② ヒアリング (面接などによる 意見聴取など)	③ 提出先や提出期間を 定めて、意見の 広	④ 説明会 (住民説明会、 公聴会など)	⑤ ワークショップ (体験型 セミナーなど)	⑥ SNS (Twitter、Facebook、 Lineなど)	⑦ その他	調査 数
①19歳まで	52 59.8%	5 5.7%	17 19.5%	5 5.7%	16 18.4%	54 62.1%	2 2.3%	87 100.0%
②20歳代	57 58.8%	8 8.2%	26 26.8%	10 10.3%	19 19.6%	56 57.7%	0 0.0%	97 100.0%
③30歳代	81 61.4%	12 9.1%	32 24.2%	10 7.6%	34 25.8%	67 50.8%	1 0.8%	132 100.0%
④40歳代	93 53.8%	14 8.1%	50 28.9%	19 11.0%	41 23.7%	75 43.4%	1 0.6%	173 100.0%
⑤50歳代	77 42.8%	25 13.9%	59 32.8%	46 25.6%	39 21.7%	58 32.2%	6 3.3%	180 100.0%
⑥60歳代	140 56.9%	35 14.2%	84 34.1%	76 30.9%	46 18.7%	44 17.9%	2 0.8%	246 100.0%
⑦70歳以上	166 49.6%	45 13.4%	110 32.8%	126 37.6%	46 13.7%	14 4.2%	1 0.3%	335 100.0%
無回答	2	0	2	1	0	1	0	4
合計	668 53.3%	144 11.5%	380 30.3%	293 23.4%	241 19.2%	369 29.4%	13 1.0%	1254 100.0%

○% 全体と比べて +10%以上

○% 全体と比べて +5%以上10%未満

○% 全体と比べて -10%以上

○% 全体と比べて -5%以上10%未満

2.7 自由意見について

まちづくりについて、ご意見・ご提案がありましたら、以下にお書きください。

各分野の意見数は、以下の通りです。

大項目	小項目	意見数
地域経営分野	市民協働	87
	行政事務の効率化	
	行政サービス	
	無駄のない行政活動	
観光・産業分野	農業	145
	地場産業	
	商業	
	観光	
	労働環境	
健康・福祉分野	健康づくり	75
	医療	
	高齢者生活	
	子育て	
	障がい者生活	
	地域コミュニティ	
	市民の自立	
教育・文化分野	文化財	43
	生涯学習	
	技術支援	
	スポーツ	
	レクリエーション	
	教育全般	
環境分野	環境意識	10
	リサイクル	
	自然	
生活・都市分野	消防	172
	救急	
	交通安全対策	
	防犯対策	
	防災対策	
	交通手段	
	人権	
	交流	
	住環境	
	上下水	
	景観	
	情報通信	
その他	92	